

2022年3月期 第2四半期決算 投資家向け説明会

2021年11月10日

ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資先及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」（https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor）をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）、SBLA Advisers Corp.（以下「SBLA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すと、SBファンドは、他のファンド同様、それぞれSBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド 1」または「SVF1」）と、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド 2」または「SVF2」）を含み、また、SBLAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」または「LatAm Fund」）を含みます。

SBファンド（ビジョン・ファンド 1 及びビジョン・ファンド 2 並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるにもかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれかが将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA、SBIA及びSBLAは、ビジョン・ファンド 2、ビジョン・ファンド 1 及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採用しています。SBGA、SBIA又はSBLAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独、SBIA単独又はSBLA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1	FY21/Q2	FY21/Q3	FY21/Q4
1米ドル	107.74	105.88	104.45	106.24	110.00	110.47		
1人民元	15.16	15.27	15.71	16.31	17.01	17.09		
期末レート	2020/6月末	2020/9月末	2020/12月末	2021/3月末	2021/6月末	2021/9月末	2021/12月末	2022/3月末
1米ドル				110.71		111.92		
1人民元				16.84		17.30		

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.および代替の投資ビークル
ラテンアメリカ・ファンド	ソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド1 (SBLA Holdings (Cayman) L.P. およびSBLA Latin America Fund (Cayman) L.P.) およびソフトバンク・ラテンアメリカ・ファンド2 (SBLA Holdings II DE LLC) の総称
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
スプリント	Sprint Corporation
Tモバイル	スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
アーム	Arm Limited
アリババ	Alibaba Group Holding Limited
WeWork	WeWork Inc.

財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK、アーム、SVF1、SVF2、ラテンアメリカ・ファンド、PayPay、フォートレス、SBIナジー等です

FY21Q1-Q2総括*1

財務方針を堅持しつつ、投資サイクルの順回転が進む

業績・NAV

投資先の株価下落により投資損失計上も、純利益3,636億円を確保

- 投資損失は3,952億円、純利益*2は3,636億円を確保
- NAVは20.9兆円（11月8日時点22.1兆円）

投資活動

新規投資と収穫およびポートフォリオの分散が進展

- 投資：\$29.7B（SVF1&2）、\$2.3B（ラテンアメリカ・ファンド）
- 売却・資金化：合計\$15.7Bの投資の売却や資金化（SVF1&2）
- 分配：SVF1&2から合計\$8.7B*3の分配金受領（SBG）。投資からの分配を再投資へ
- ポートフォリオの分散：保有株式価値に占めるアリババの割合は28%に

財務活動

安定的な財務運営のもと、資金調達を実行

- 資金調達（7～9月）：外債発行 8,140億円、国内劣後債発行 5,000億円
アセットバック・ファイナンスの実行（アリババ&Tモバイル株式）
- LTV 18.7%、手元流動性 2.8兆円*4

*1 別途記載がある場合を除き、2021年9月30日時点

*2 親会社の所有者に帰属する純利益

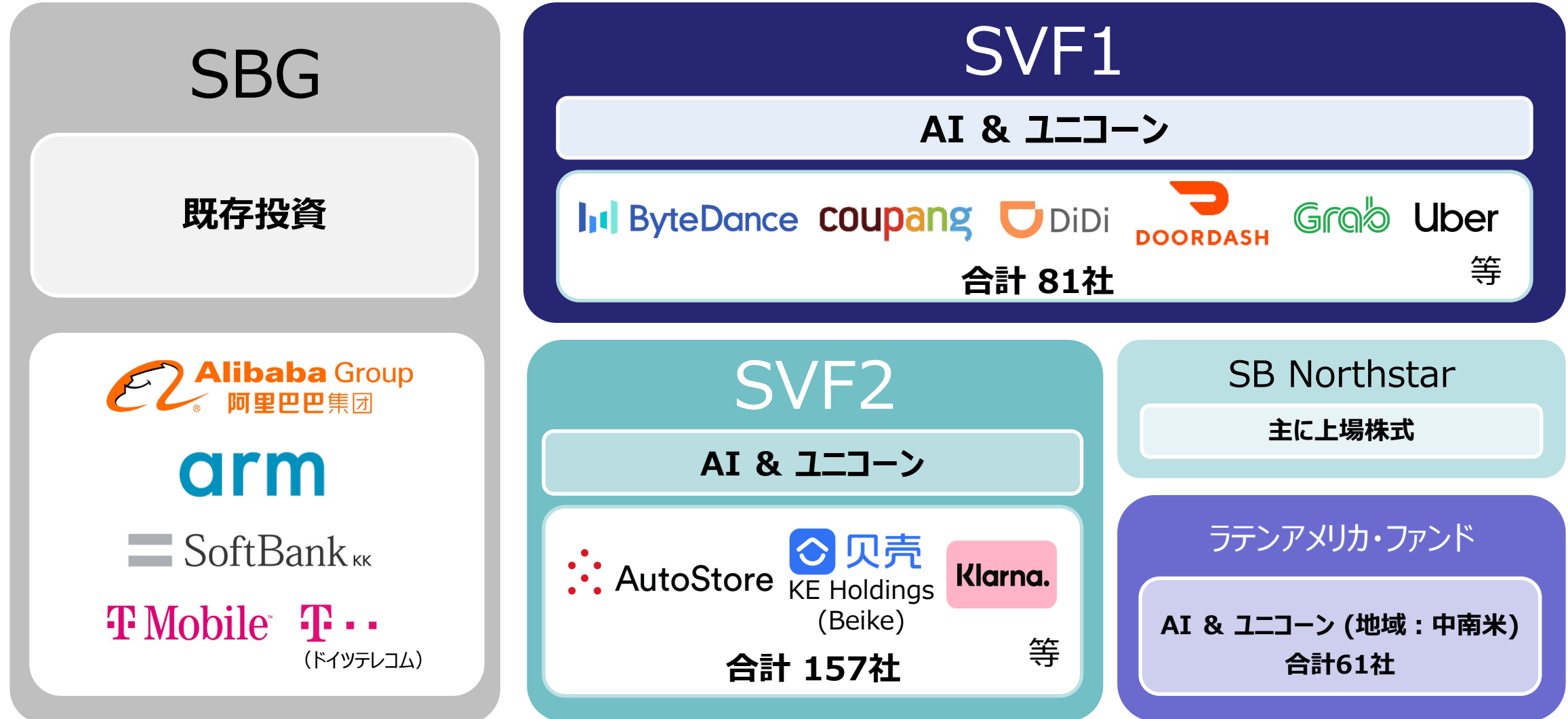
*3 SVF1のインセンティブスキームへの分配金（\$0.8B）を含む。

*4 現金及び現金同等物＋流動資産に含まれる短期投資＋コミットメントライン未使用枠。2021年9月末のコミットメントライン未使用枠なし。SBG単体ベース（SB Northstarを除く）

- **投資事業の状況**
- 財務の状況
- 財務戦略
- ESGの推進

グループの投資活動

複数の投資エンティティがそれぞれの分野で活動し、本格的なAI時代の到来に備える



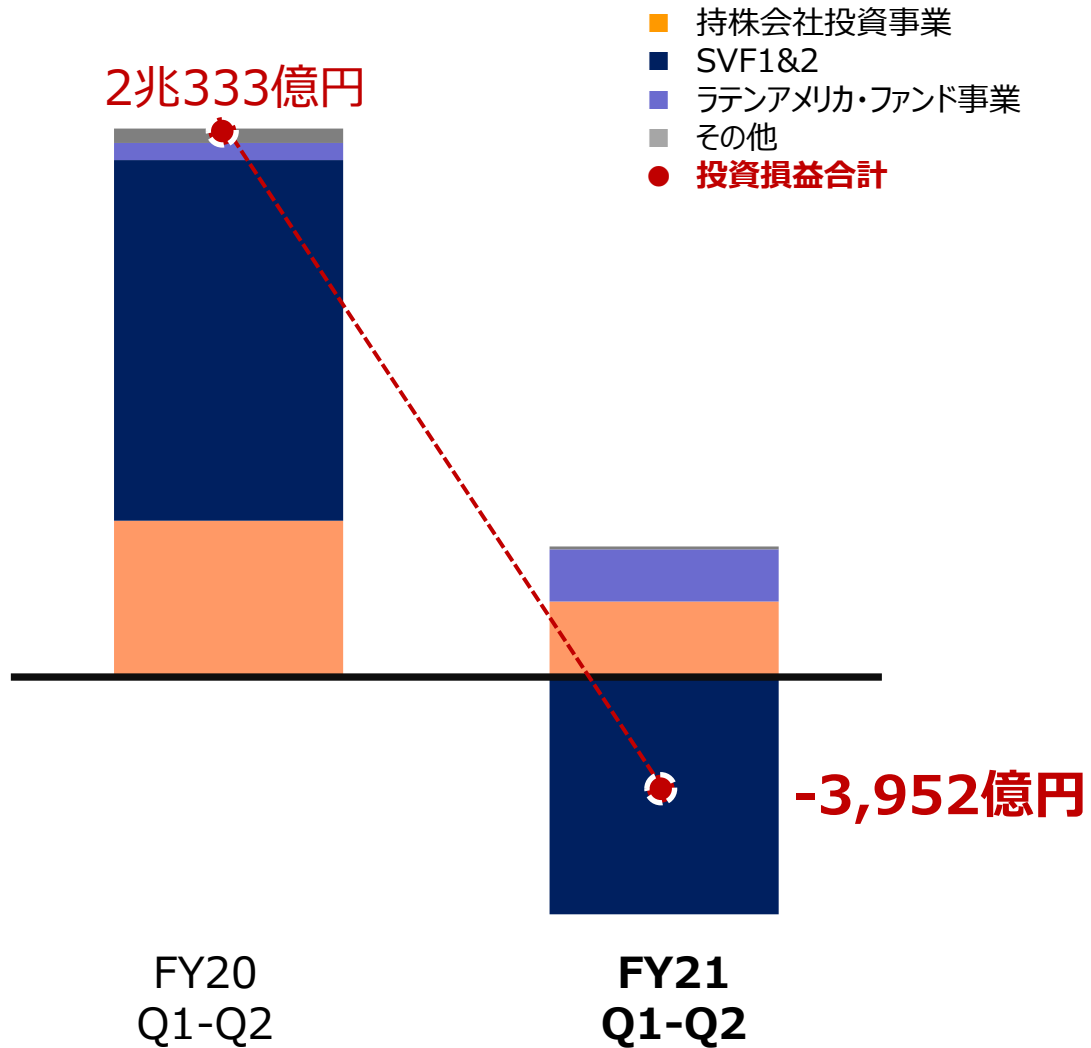
(注)

1. 2021年9月30日時点で保有する投資先を記載
2. 本頁の情報はグループの投資活動の説明目的でのみ記載されており、各投資エンティティの投資対象を網羅するものではない。

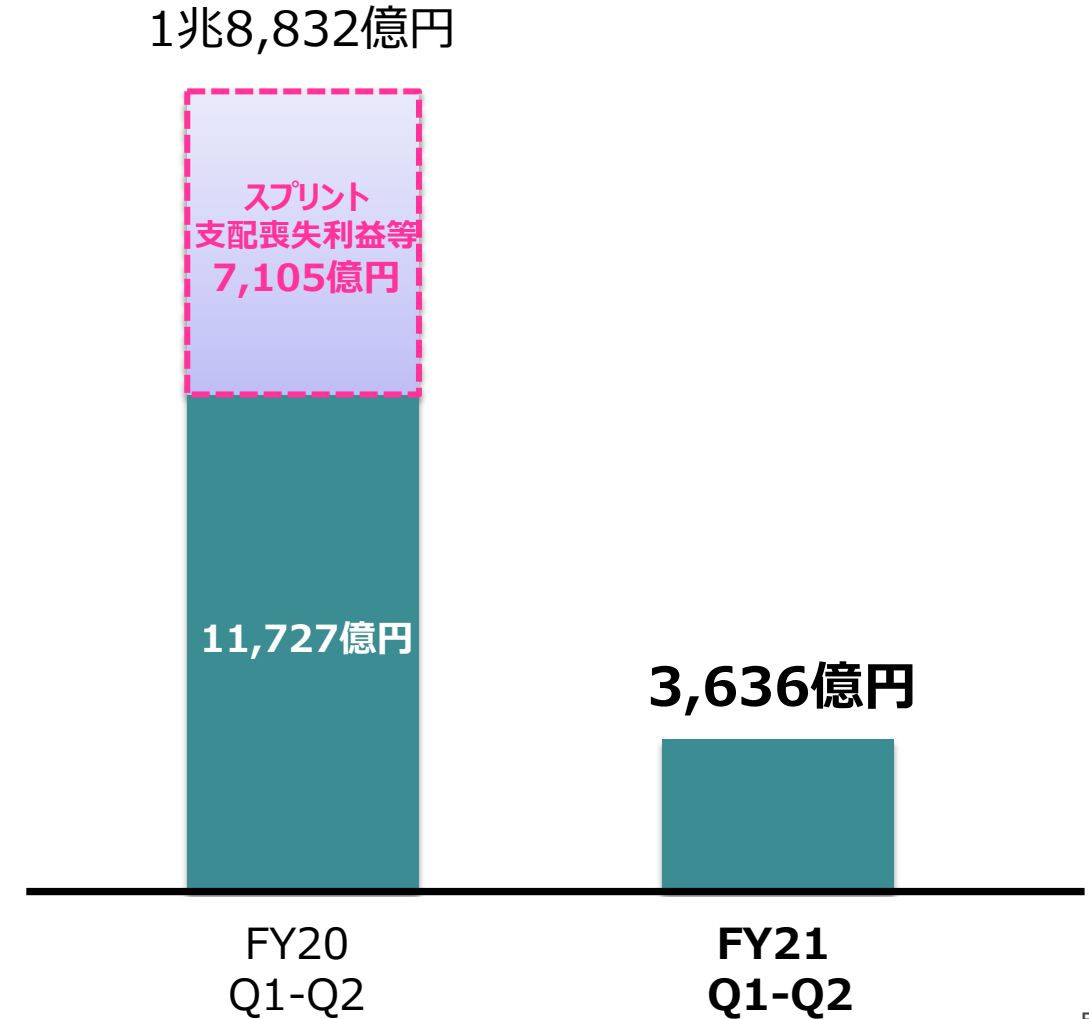
投資損益・純利益

投資損失計上の一方、連結純利益3,636億円を確保

投資損益



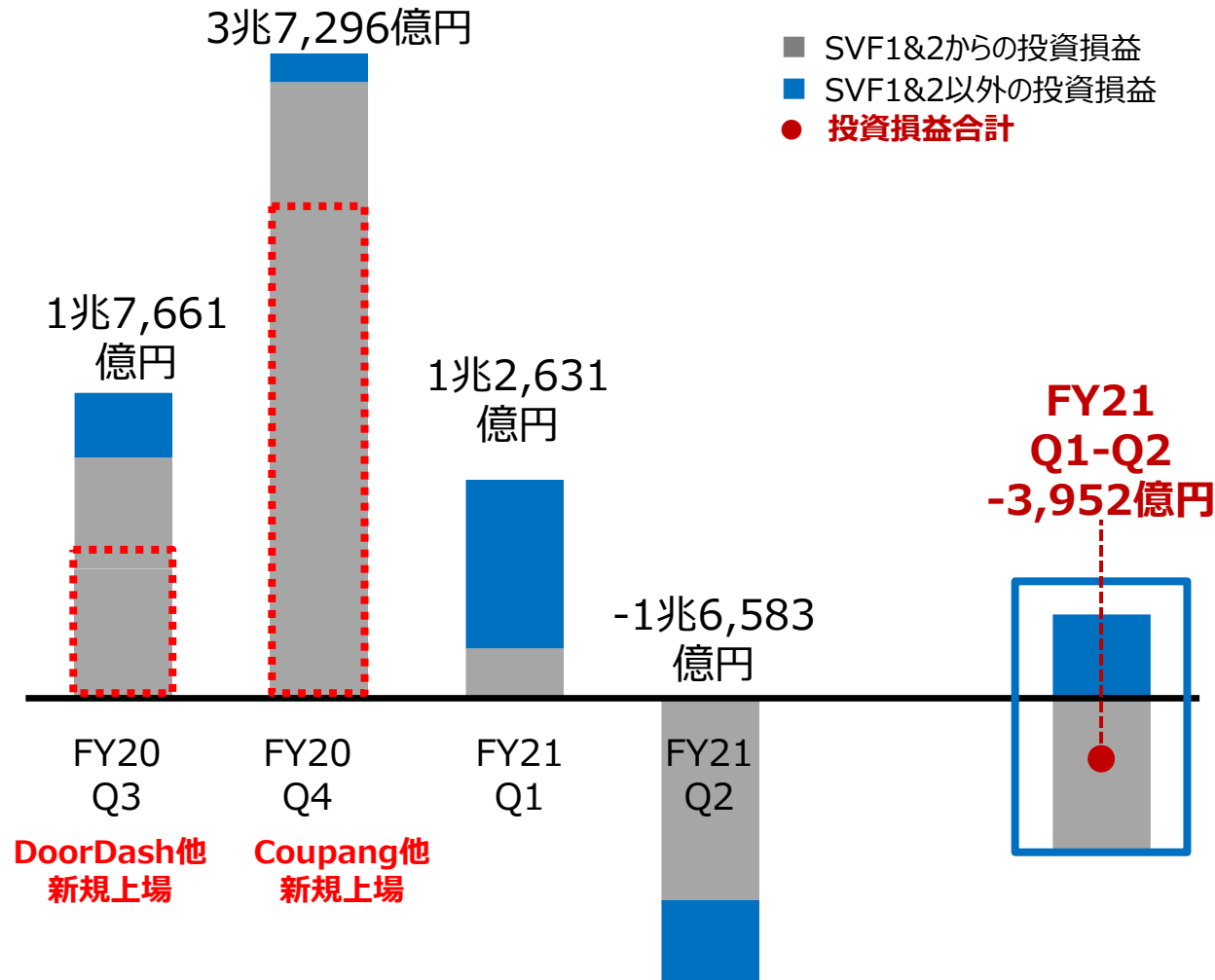
純利益 (親会社の所有者帰属分)



投資損益の推移と内訳

主にSVF上場投資先の株価下落の影響を受け、3,952億円の投資損失を計上

四半期推移



FY21Q1-Q2の内訳

項目	投資損益
ラテンアメリカ・ファンド	1,937億円
Tモバイル関連*1	772億円
SB Northstar*2	682億円
その他	1,449億円
SVF1&2	-8,792億円

*1 Tモバイル株式の一部売却に伴う売却関連利益（31億円）、同株式に係る未実現評価益(161億円)、条件付対価の公正価値上昇に伴うデリバティブ関連利益（580億円）の合計

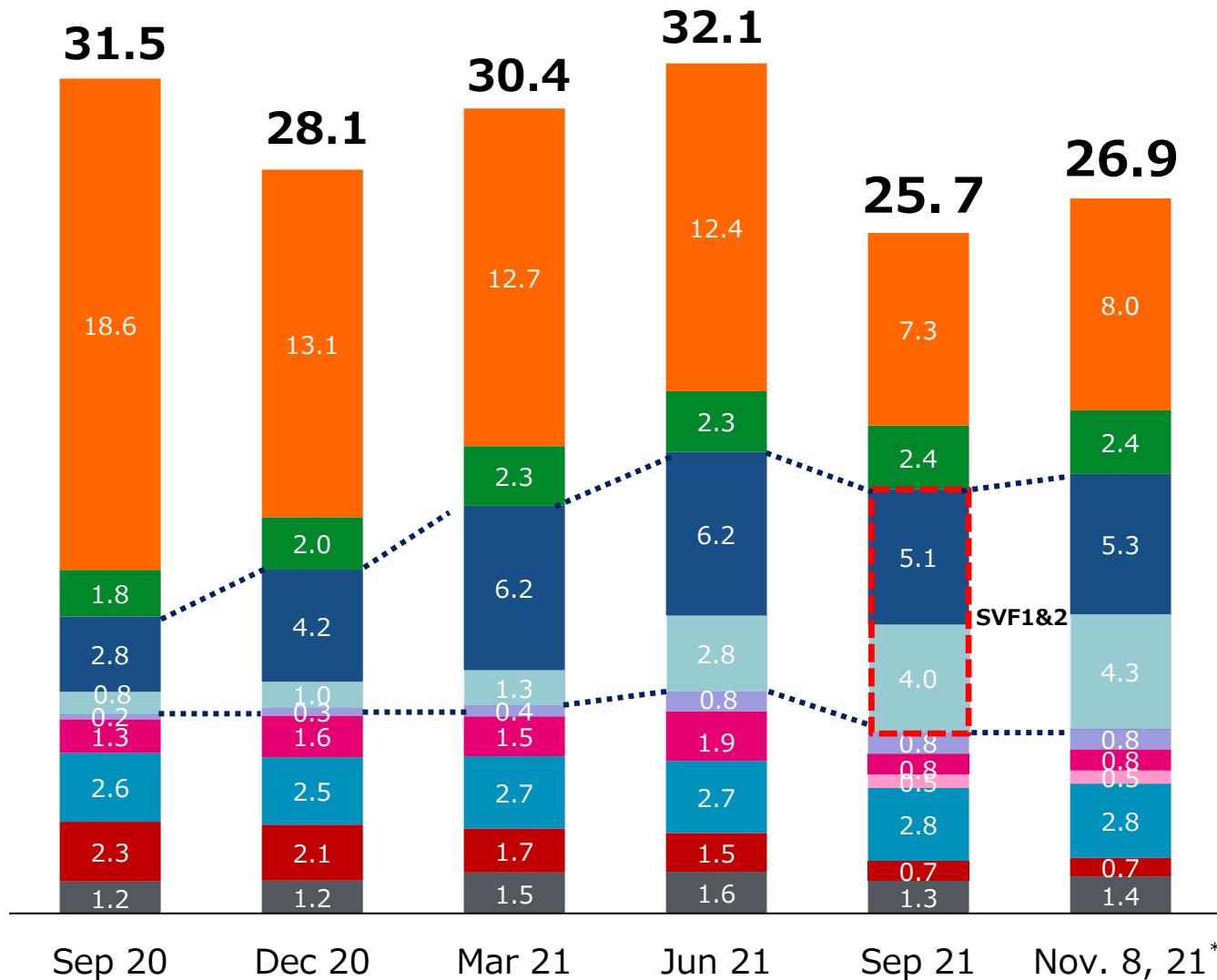
*2 SBGおよびSB Northstarの上場株式等への投資に係る投資損益の合計。内訳は経理編p10を参照

保有株式価値

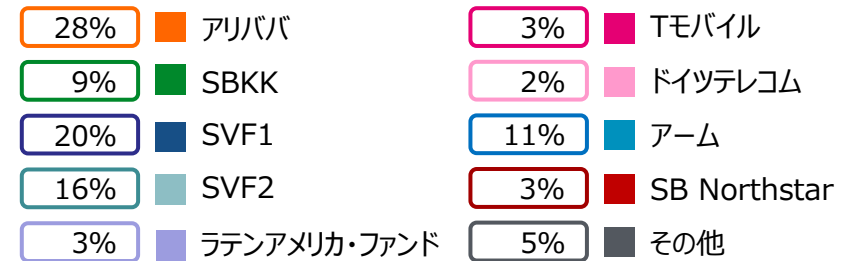
保有株式価値は25.7兆円に減少も、引き続き高水準を維持

アセットファイナンス除く

(兆円)



構成比 (2021年9月30日時点)



(注) 各四半期末時点

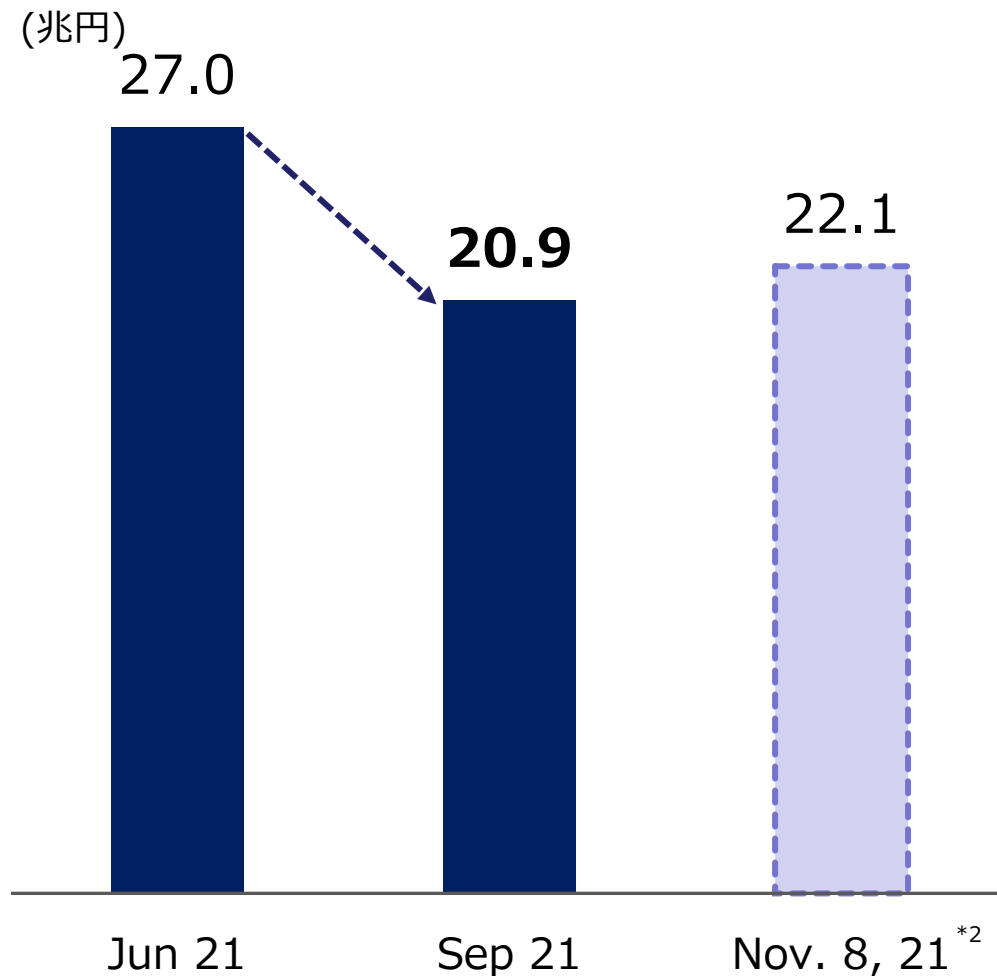
- アリババ：SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数に同証券の株価を乗じ算出。アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約（フロア契約・カー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額、2021年3月および6月に実行したアリババ株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額を控除。SB Northstarが2020年10月に実行したアリババ株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額を控除（FY2021Q1まで）。
- SBKK：SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じて算出。SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除。
- SVF1：SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込金額等
- SVF2：SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込金額
- ラテンアメリカ・ファンド：ラテンアメリカ・ファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込金額
- ドイツテレコム：SBGの保有株式数に同社株価を乗じ算出
- Tモバイル：SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出（ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数（2021年9月末時点：56,124,954株）を含む）。一定の条件下でTモバイル株式（48,751,557株）をSBGが無償で取得できる権利の公正価値およびTモバイルによる現金強制転換証券を発行する信託へのTモバイル株式の売却取引に関連し、一定の条件下でSBGの子会社がTモバイル株式を取得できる権利の公正価値を加算。ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額、Tモバイル株式を活用したマージン・ローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額およびTモバイル株式を活用した先渡売買契約（カー契約）の満期決済金額を控除。（Tモバイル株式を活用したマージン・ローンについては、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠を控除した金額をノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としている）。
- アーム：SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- SB Northstar：SB NorthstarのNAV（Net Asset Value）に対するSBGの持分に、SBGが保有するNVIDIA Corporation株式数に同社株価を乗じて算出。SB Northstarが2020年10月に実行したアリババ株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額を加算して算出（FY2021Q1まで）。2020年6月末時点は、SBGの上場株投資の価値を記載
- その他：上場株式は、SBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出。非上場株式はSBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出

^{*1}（日本）2021年11月8日終値、（日本以外）2021年11月5日終値で算出。上場株の株価・為替以外の項目については、別段の記載がない限り2021年9月末時点のデータに基づいて算出

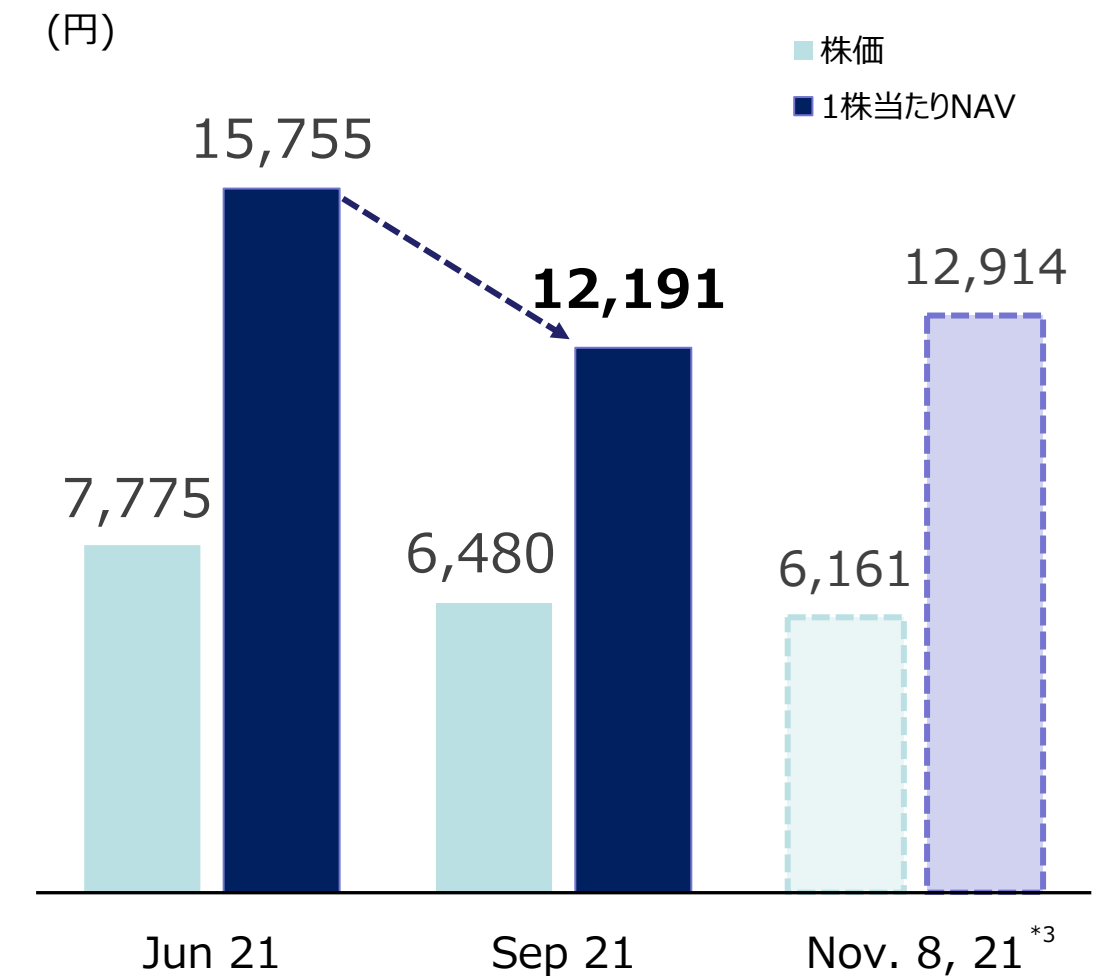
NAV・1株当たりNAV

NAV、1株当たりNAVともに減少。足元では回復

NAV (Net Asset Value)



1株当たりNAV^{*1}と株価



(注) 各四半期末時点

*1 1株当たりNAV = NAV ÷ 発行済株式総数 (自己株式を除く)

*2 (日本) 2021年11月8日終値、(日本以外) 2021年11月5日終値で算出。上場株の株価・為替以外の項目については、別段の記載がない限り2021年9月末時点のデータに基づいて算出

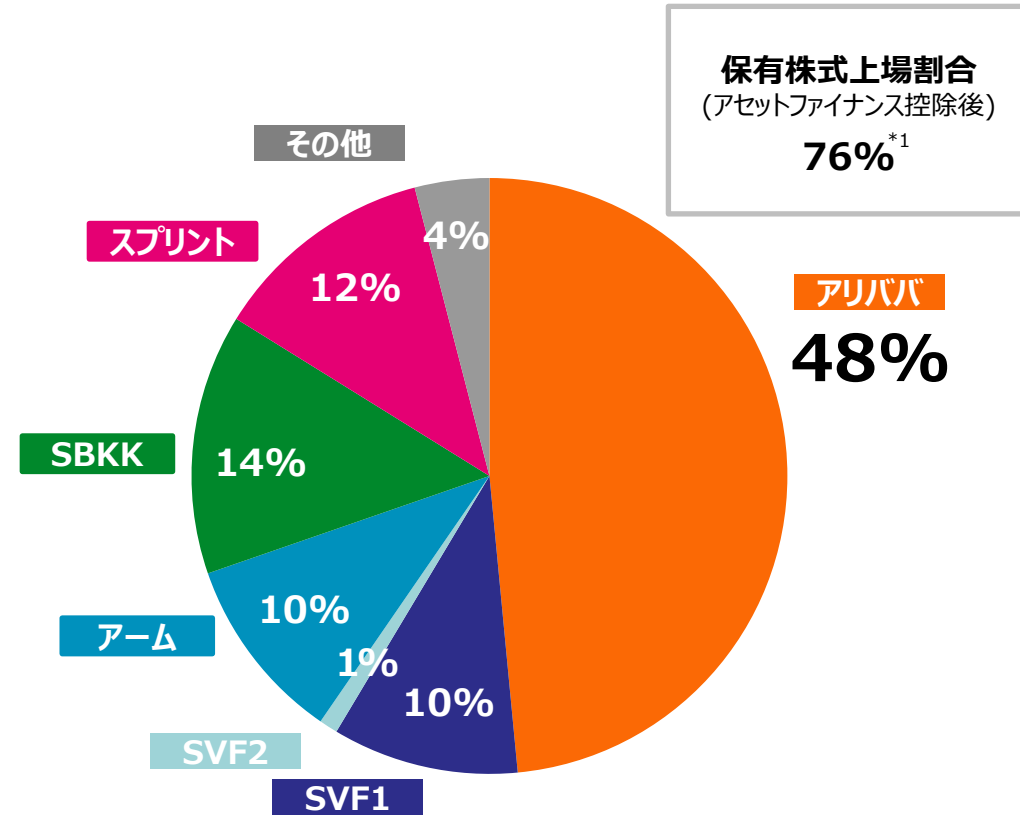
*3 2021年11月8日時点のNAVを2021年9月末の発行済株式総数 (自己株式を除く) で除して算出。

保有株式価値：ポートフォリオの分散

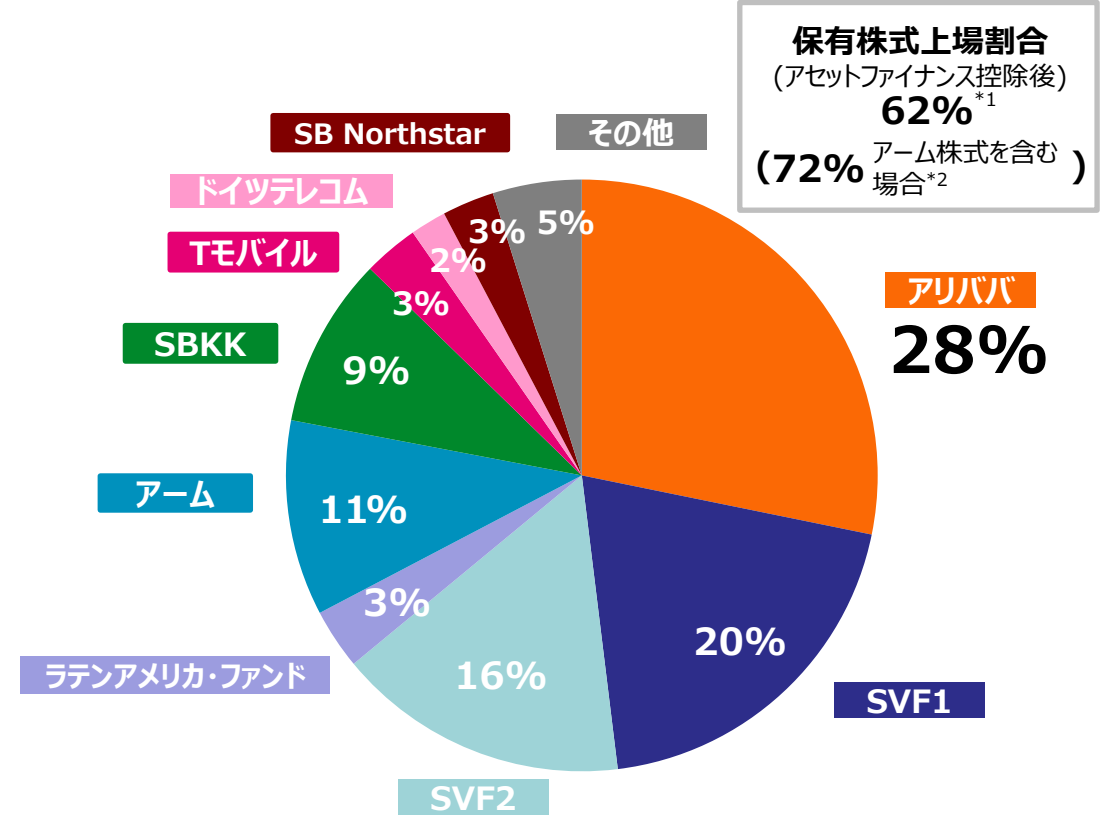
昨年3月末と比較し、SVF1&2の価値増加により資産の多様化が進む

アセットファイナンス除く

2020年3月末



2021年9月末



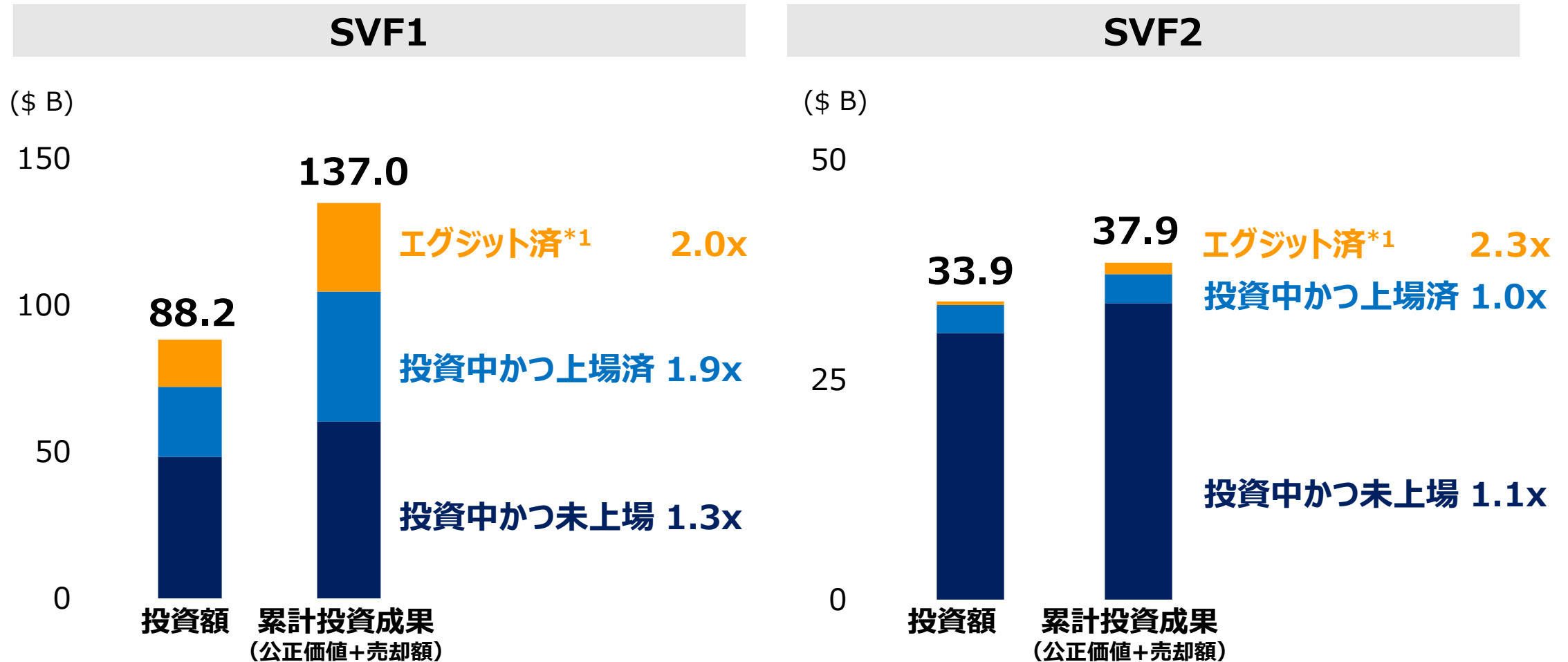
(注) 保有株式価値の内訳についての注記は、財務編p7を参照

*1 保有株式価値（総額）に占める、上場株式の割合。アリババ、SVF1・SVF2・ラテンアメリカ・ファンドおよびSB Northstarが保有する上場株式、SBKK、Tモバイル、ドイツテレコム、およびその他のうちの上場株式を含む（ただし、SVF1・SVF2はSBGの持分のみを含む）。

*2 上記*1で述べた上場株式に加えて、アーム株の売却予定先であるNVIDIAが上場しているため上場株式とみなした場合。これはその他の開示における取り扱いと異なる可能性がある。

SVF1&2：累計投資成果（SBG連結ベース、2021年9月末時点）

累計投資成果はSVF1で\$137.0B、SVF2は\$37.9B



(注)

1. 当社からSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めていない。

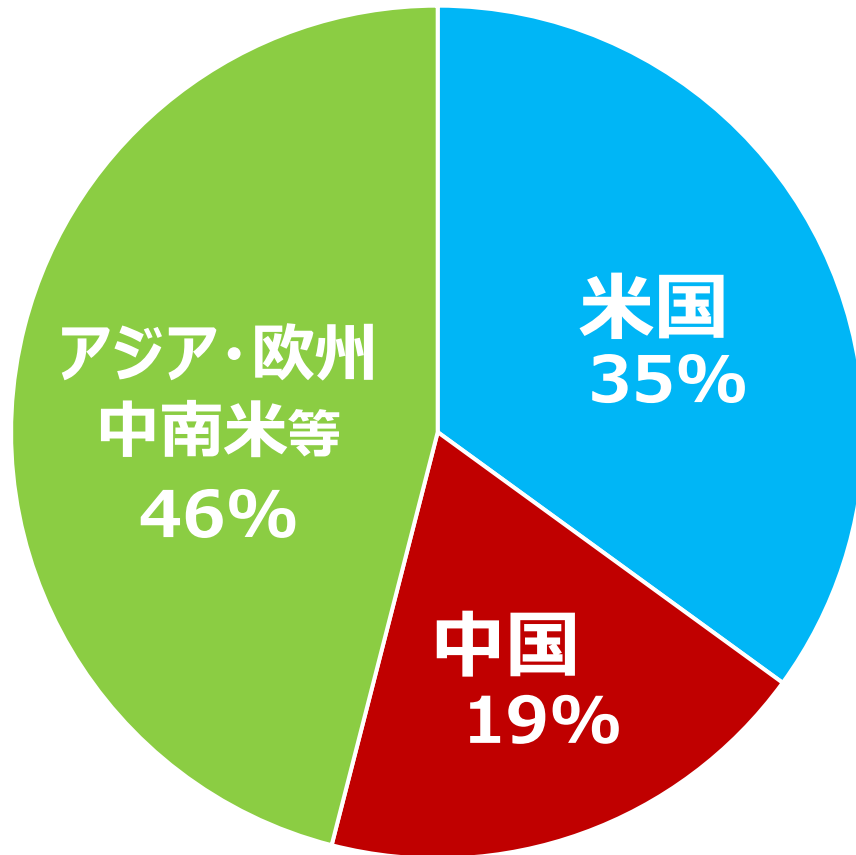
2. 外部投資家持分および税金等の控除前

*1 エグジット済には、投資先に係るデリバティブ関連損益および投資先からの受取配当金を含む。

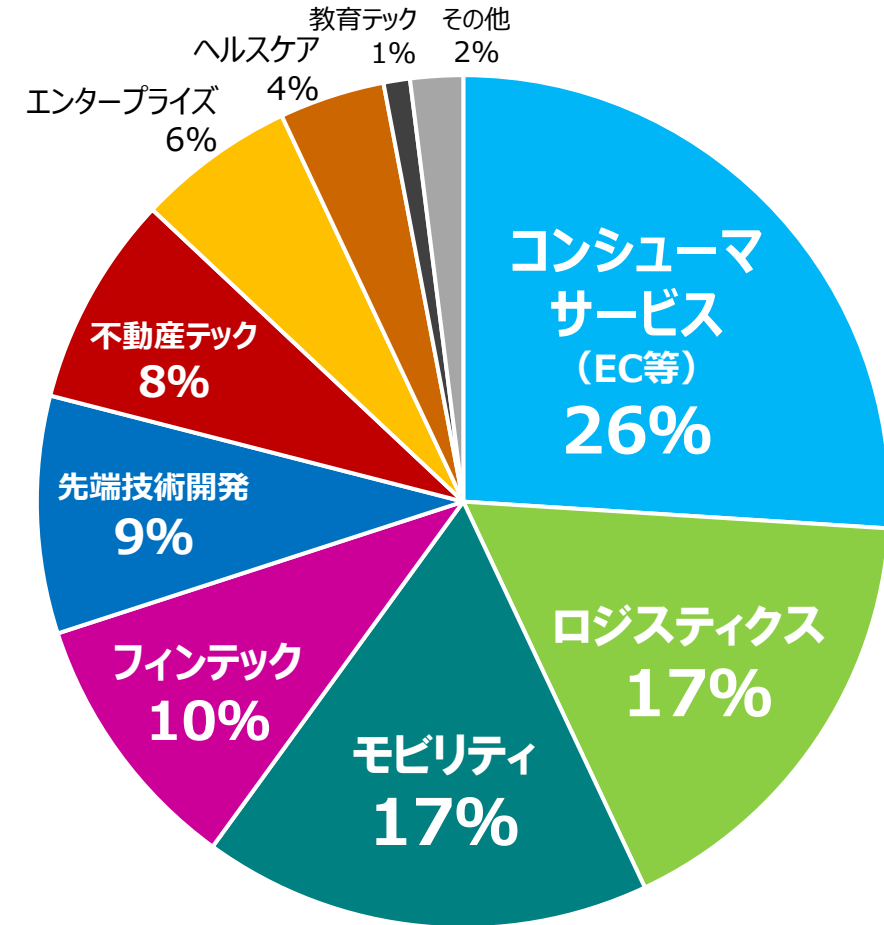
SVF1&2等投資先 時価 (2021年9月末時点・売却済除く)

幅広い地域、業種へ投資

国・地域別



セクター別



(注)
 1. SVF1&2等：SVF1, SVF2, ラテンアメリカ・ファンド、その他のSBGによる上場投資および非上場投資（アリババ、Tモバイル、ドイツテレコム、SBKK、アーム、SB Northstarを除く）
 2. 時価に基づく比率を表示
 3. 時価：2021年9月末時点の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づき算出、売却済除く
 4. 国・地域：投資先の本社所在地に基づき定義
 5. アジア：中国を除く
 6. セクター：SVF1・SVF2はSBIAが合理的と考え決定した区分に基づき定義し、ラテンアメリカ・ファンドの投資先は、本スライドにおいては、SVF1およびSVF2のセクターに準じて分類。本スライドでは、決算短信に記載しているSVF1・SVF2のセクター名と一部異なる名称を使用しており、以下の通り対応。
 コンシューマサービス(EC等) = コンシューマー、モビリティ = トランスポーテーション、先端技術開発 = フロンティアテック、不動産テック = プロップテック、ヘルスケア = ヘルステック、教育テック = エドテック。（ロジスティクス、フィンテック、エンタープライズは同一の名称を使用）

SVF1&2：平均投資額の縮小

SVF2の1社あたり平均投資額は\$0.2B

SVF1

1社あたり平均投資額

\$0.9B

累計投資額 **\$87B**

累計投資件数 **92件**

(株式交換や現物配当により取得した3件を除く)

SVF2

1社あたり平均投資額

\$0.2B

累計投資額 **\$29B**

累計投資件数 **152件**

(SBGからSVF2に移管された6件を除く)






(注)

- 1.2021年9月30日時点
- 2.累計投資額および累計投資件数にはエグジット済みの投資先を含む。

SVF1&2の投資活動（FY21Q1-Q2）：投資

SVF2を中心に、合計\$29.7Bの新規・追加投資を実行



ファンド	投資先（アルファベット順）	セクター
SVF1	投資額（追加投資）：\$2.5B	
SVF2	 AutoStore	AutoStore 物流
	 InMobi	InMobi コンシューマサービス
	 JELLYSMACK	Jellysmack コンシューマサービス
	 SambaNova SYSTEMS	SambaNova Systems 先端技術開発
	 yanolja	Yanolja 不動産テック
	上記含め、計114銘柄へ新規投資	
投資額（新規投資および追加投資）：\$27.2B		

合計\$29.7B

SVF1&2の投資活動（FY21Q1-Q2）：新規上場

大型上場を実施し、パイプラインも潤沢

	投資	新規上場	売却・資金化
ファンド	上場済み（Q1-Q2）		上場予定（Q3以降）*1
SVF1			
	計4銘柄、9月末公正価値合計\$8.1B		計8銘柄（うち、上場済み3銘柄）
SVF2			
	計5銘柄、9月末公正価値合計\$1.7B		計9銘柄（うち、上場済み4銘柄）

(注) 投資の売却又はIPOに関する情報への言及は、SVF1およびSVF2の過去及び現在の投資対象のうち上場に係る情報の提供のみを目的としており、SVF1およびSVF2の投資対象の全てを網羅するものではない。SVF1およびSVF2の特定の投資対象に関する情報への言及は、特定の投資対象又は有価証券の勧誘として解釈してはならない。過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではない。SBIAが、同社の投資に係る目的、方針及び戦略を実行又は達成するという保証はない。本資料に記載される計画の実現は、投資家の同意又は監督官庁の承認等の不確実性とリスクを含み、ここに記載の全て又は一部の条件で実現することを保証するものではない。

*1 2021年9月30日時点で上場予定公表済みの投資先。点線枠内は11月5日時点で上場済みの投資先

SVF1&2の投資活動（FY21Q1-Q2）：売却・資金化

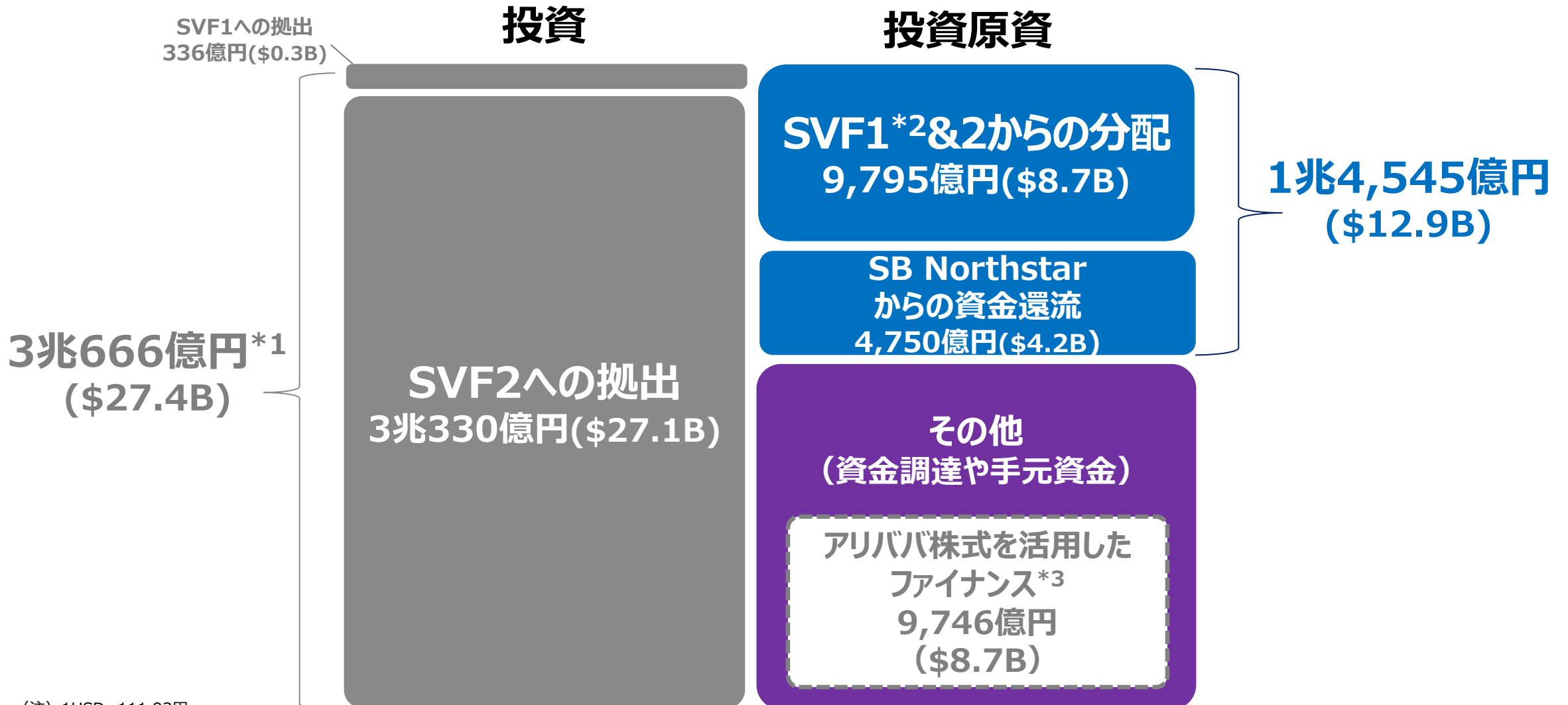
合計\$15.7Bの売却・資金化*1を実施

	投資	新規上場	売却・資金化
ファンド			売却・資金化*1
SVF1			     <p>等、計9銘柄を一部売却</p> <p>合計\$13.4B*1</p>
SVF2			 <p>（一部） KE Holdings (Beike)</p> <p>他、1銘柄の全株式を売却</p> <p>合計\$2.3B*1</p>

*1 ポートフォリオ・ファイナンス・ファシリティーによる借入れを含む。株式交換による影響を除く。

投資と回収のサイクル (FY21Q1-Q2)

1.5兆円を回収し、投資へ充当



(注) 1USD=111.92円

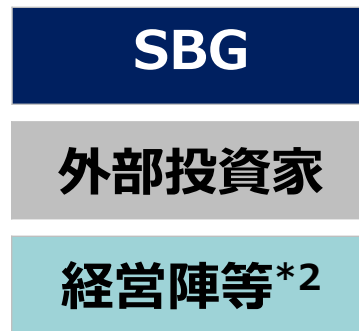
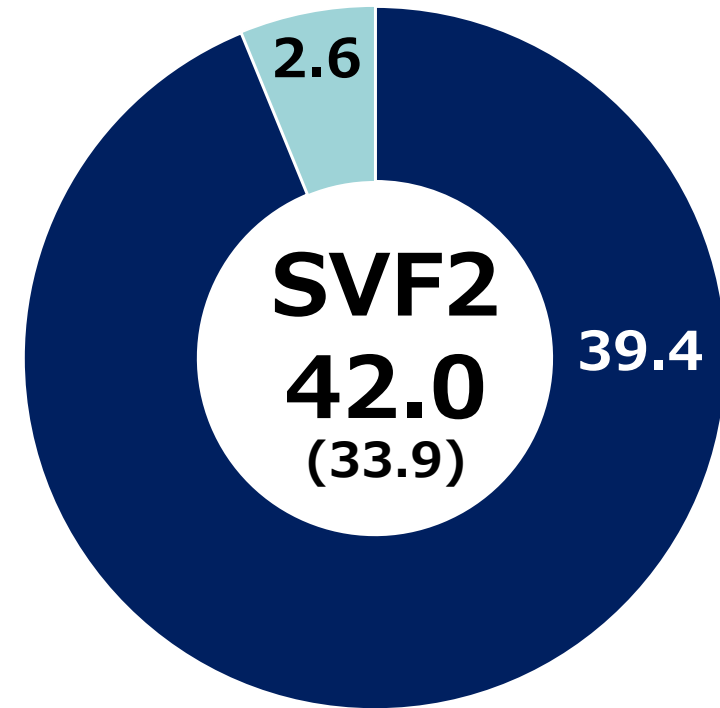
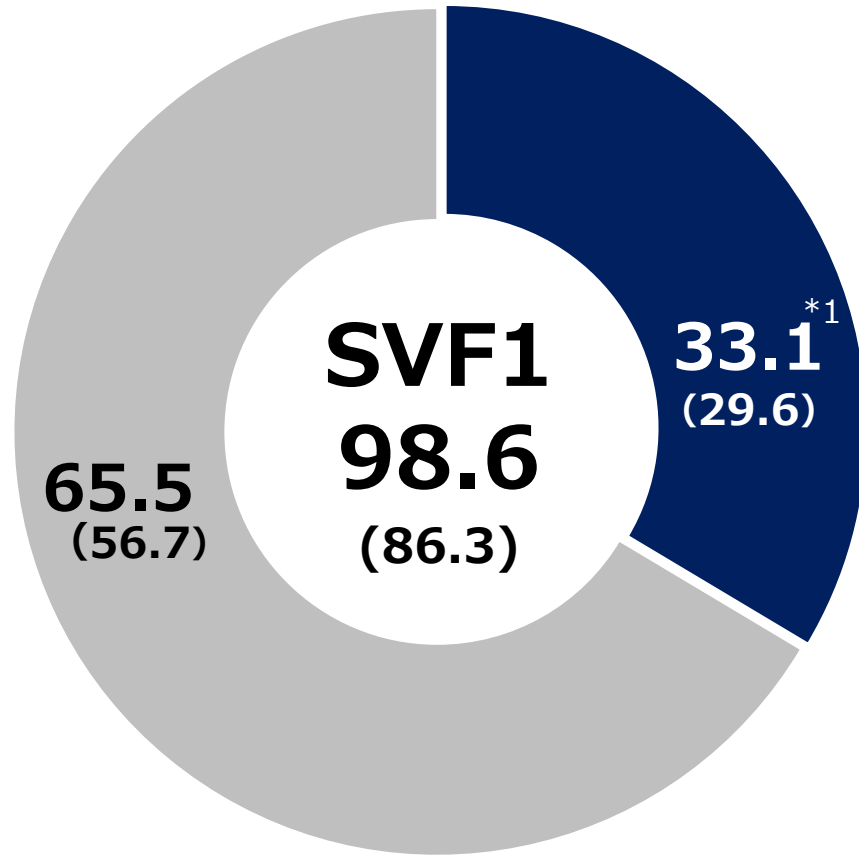
*1 ラテンアメリカ・ファンドへの拠出額 (\$2.1B) は含まない。

*2 SVF1のインセンティブスキームへの分配金 (\$0.8B)を含む。

*3 返済額を控除した純額

SVF1&2 : コミットメント状況 (2021年9月末時点)

(\$ B)



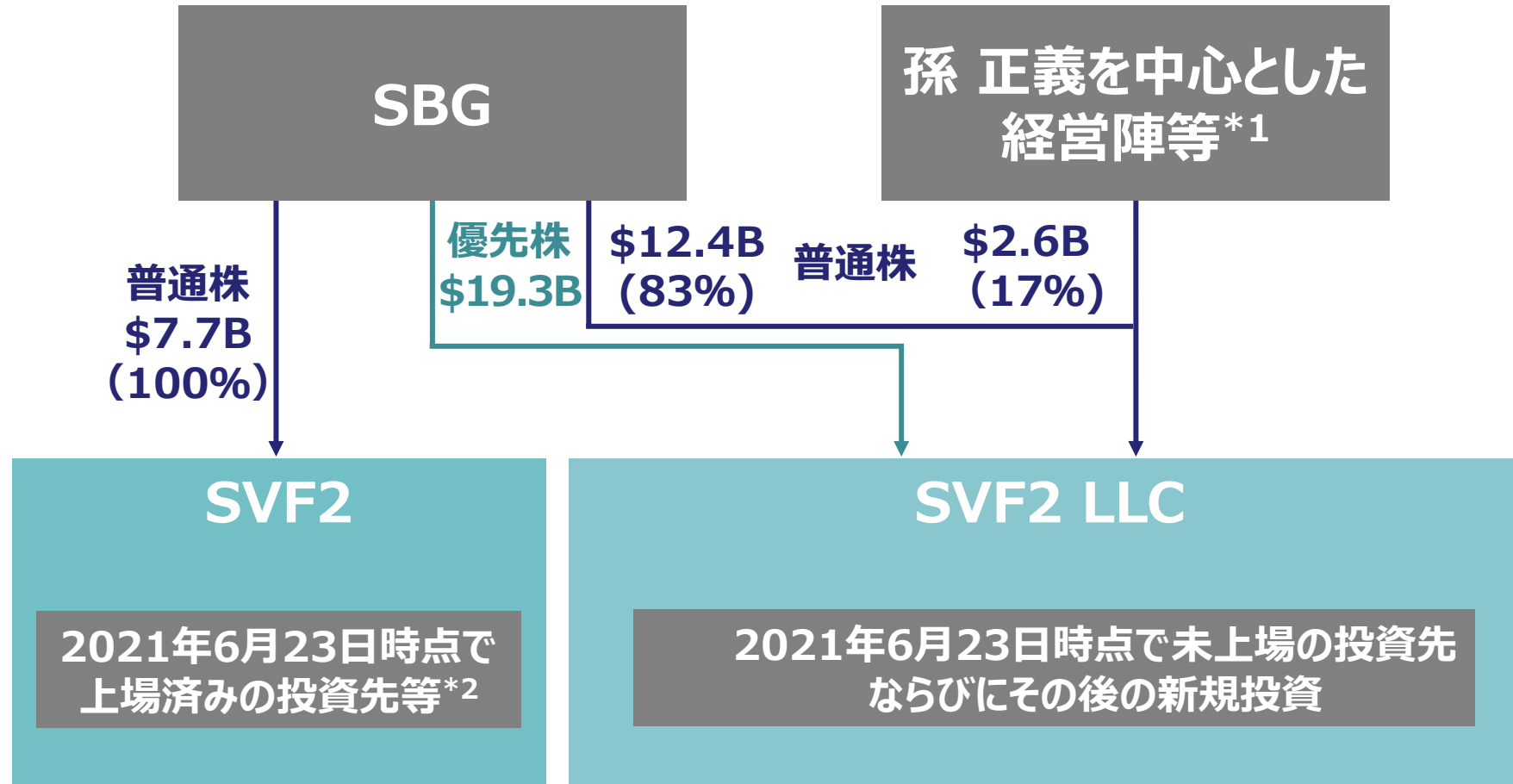
※ 括弧内は拠出額

*1 SVF1への当社の出資コミットメントは、アーム株式を活用した\$8.2B相当の支払義務履行分（全該当株式を拠出済み）のほか、SVF1に関連するインセンティブ・スキームへ活用される予定の\$2.5Bを含む。

*2 孫 正義以外の経営陣の参加は2021年10月末現在未決定だが、将来的に参加を予定。FY21Q2末現在、出資は全額が未払い

SVF2共同出資プログラムの導入

経営陣がSBGと共同出資し、利益のみならずそのリスクも共有の上、投資運用に専心し、当社の収益拡大への寄与を果たすことを目的に導入



(注) 2021年9月30日時点

*1 孫正義以外の経営陣の参加は2021年10月末現在未決定だが、将来的に参加を予定

*2 2021年6月23日時点で上場を公開申請していた投資先、取締役会がプログラムからの除外を承認した投資先を含む。

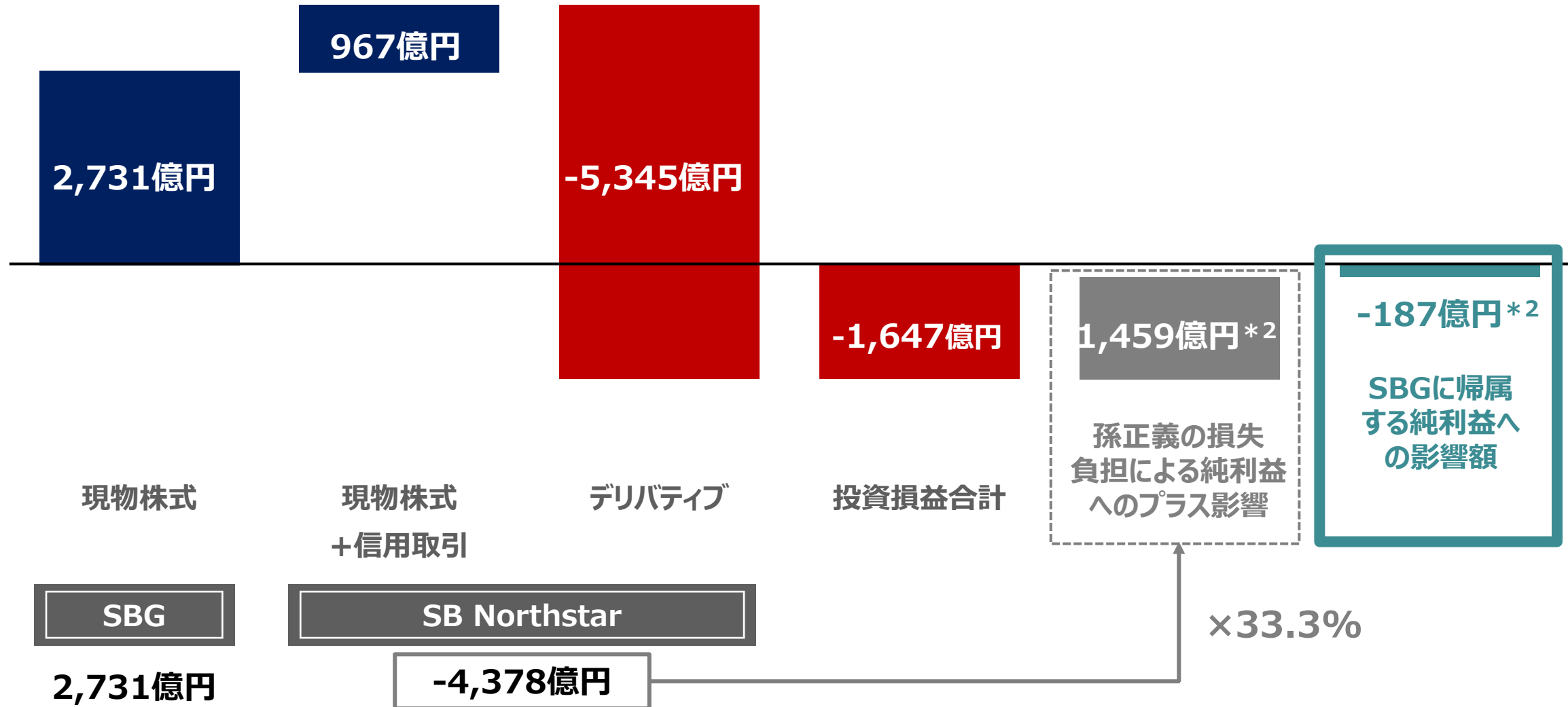
ドイツテレコムとTモバイル株に関する株式交換に合意

長期戦略的パートナーシップおよび株式交換に合意。Tモバイル株式と引き換えにドイツテレコム株式2億2,500万株を取得済み

<p>通信事業 エクスポージャーの多様化</p>	<p>日本：SBKK 41% 欧州：ドイツテレコム 4.5% 米国：Tモバイル 3.3%^{*1}</p>
<p>SBGポートフォリオ企業 のシナジー創出</p>	<p>ポートフォリオ企業は日本、欧州と米国における約3億人の顧客へのアクセスが可能に</p>
<p>財務の柔軟性確保</p>	<p>ドイツテレコムおよびTモバイルの株式を、資金調達およびヘッジ目的のための担保として使用可能</p>

^{*1} ドイツテレコムが、特定事業の売却から得られる資金最大24億米ドルを使用することで予定している、約2,000万株のTモバイル株式購入オプションを行使した場合の影響を含む。ドイツテレコムによる追加取得前のSBGのTモバイル株式保有割合は4.9%

SB Northstar : 累計投資損益*1



*1 SBGが保有するNVIDIA Corporation株式に係る投資損益を含む。

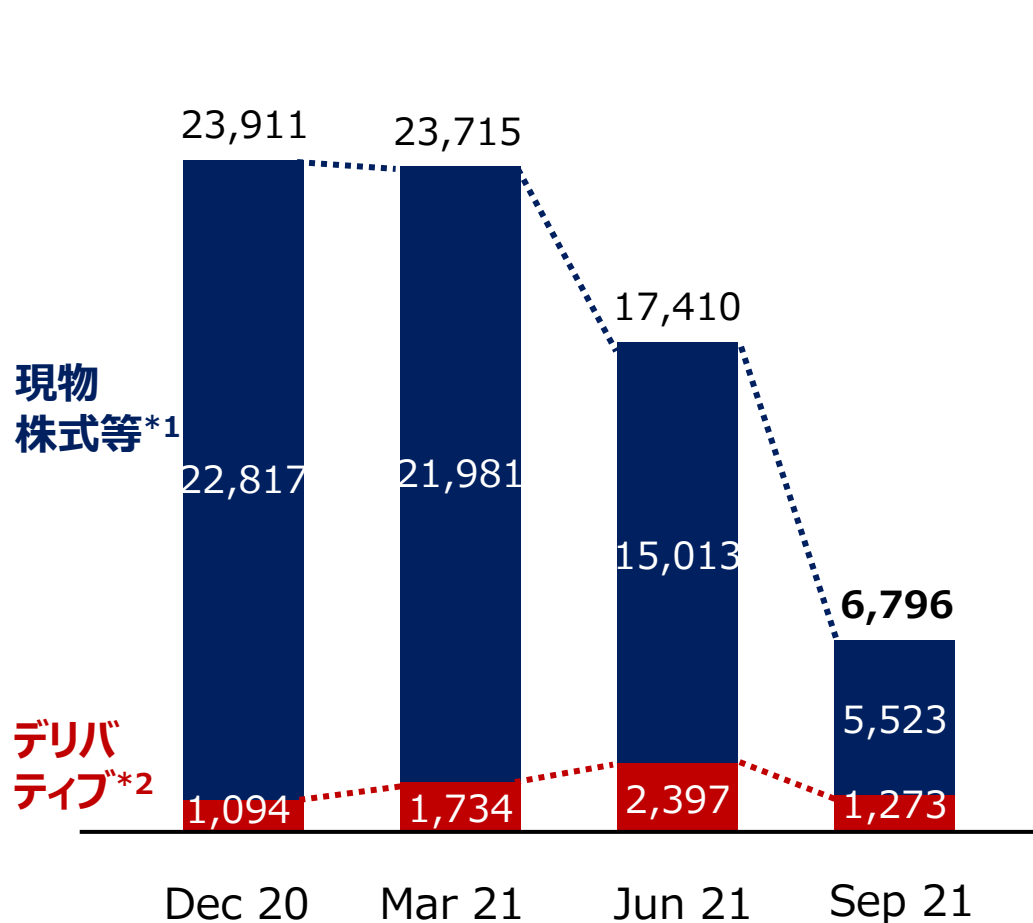
*2 販売費及び一般管理費や税金費用などの影響を含まない。

SB Northstar : 運用資産の状況 (2021年9月末時点)

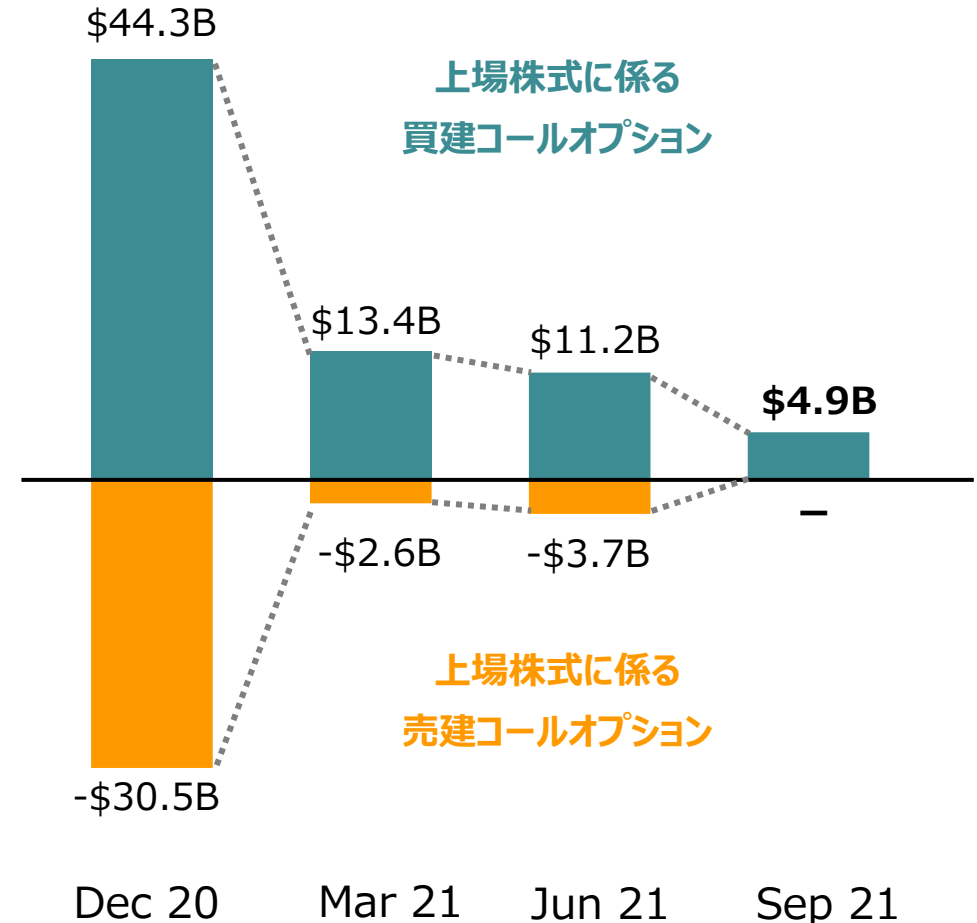
投資規模は大幅に減少

現物株式等およびデリバティブ (公正価値)

(億円)



オプション想定元本



*1 SBGが保有する現物株式とSB Northstarの投資 (現物株式、担保差入有価証券および転換社債) の合計

*2 SB Northstarにおけるデリバティブ金融資産とデリバティブ金融負債の純額

-
- 投資事業の状況
 - **財務の状況**
 - 財務戦略
 - ESGの推進

FY2021 Q2の主な財務活動

財務柔軟性を確保する多様なファイナンスを実施

社債	発行：リファイナンス及び手元資金の拡充	
	外貨建シニア社債（7月）	8,140億円（\$7.3B）
	国内劣後社債（9月）	リテール：4,500億円（\$4.0B） ホール：500億円（\$0.4B）
	償還：国内ハイブリッド社債の期限前償還	
	2016年発行国内ハイブリッド社債を1stコール日に期限前償還（9月）	-4,556億円（-\$4.1B）
アセットを活用した 資金調達	アリババ株式を活用したファイナンス	
	株式先渡し売買契約（カラーおよびフォワード）	8,232億円（\$7.4B）
	Tモバイル株式を活用したファイナンス	
株式先渡し売買契約 既存マージン・ローンの返済及び新規契約	ネット：1,489億円（\$1.3B）	

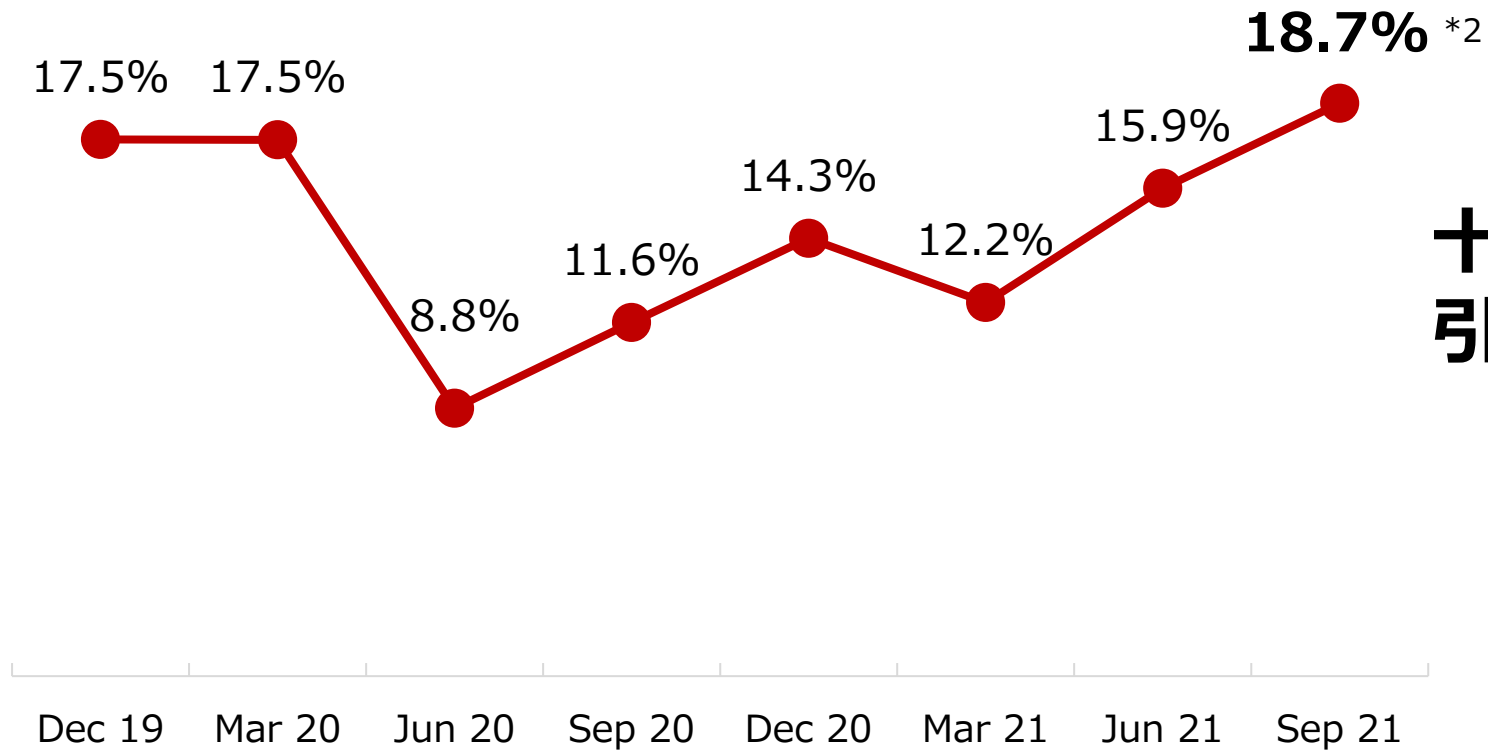
（注）社債の発行・償還金額は額面ベース。1USD=111.92円、1EUR=129.86円

LTVの推移

アセットファイナンス除く

LTVの推移 *1

25%



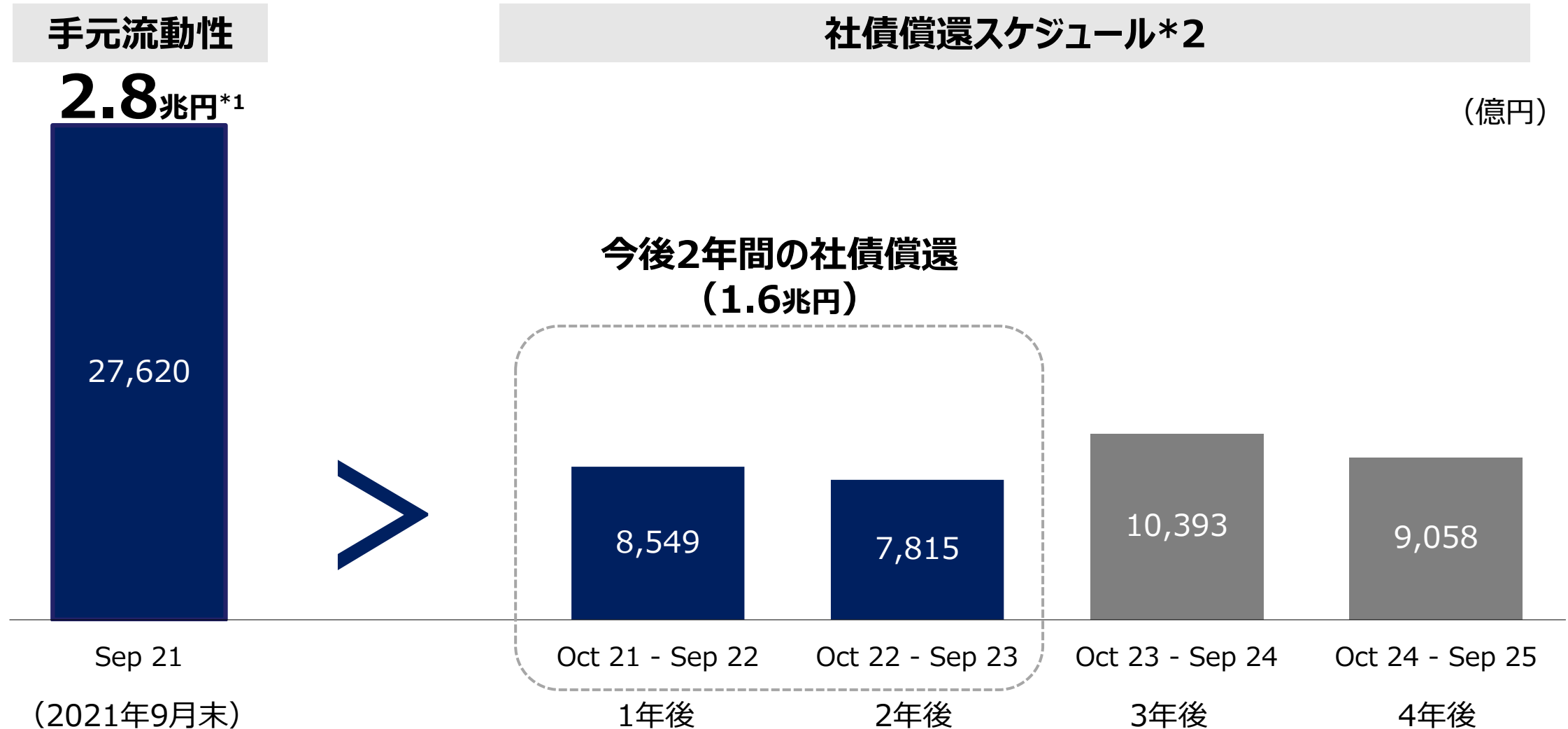
十分な財務バッファを
引き続き確保

*1 各四半期末時点の数値を記載

*2 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」および「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」に記載

手元流動性

社債償還2年分を超える潤沢な手元流動性を維持



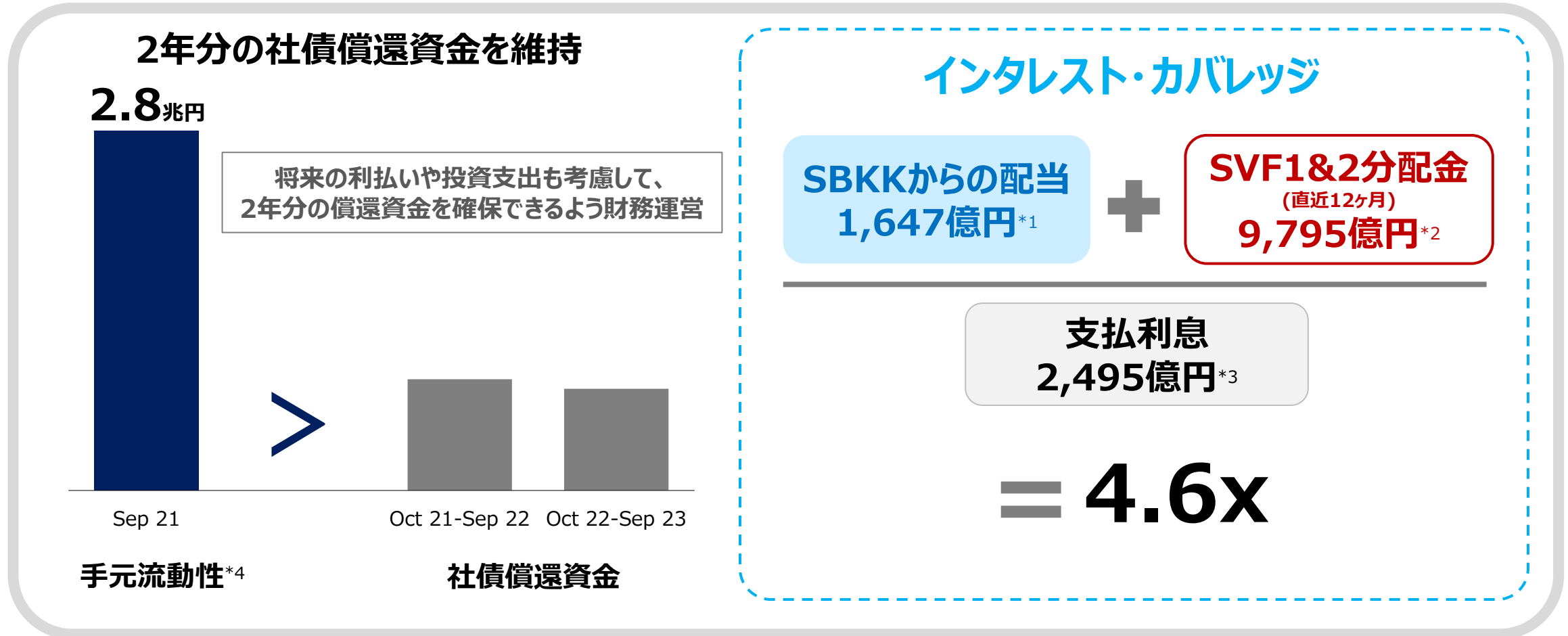
*1 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットメントライン未使用枠。2021年9月末のコミットメントライン未使用枠なし。SBG単体ベース (SB Northstarを除く)

*2 社債償還金額はバイバックにより取得した自己保有社債を除く。

流動性管理の考え方

2年分の社債償還資金を超える手元流動性を維持

SVF1&2からの分配金が期中キャッシュ・フローに寄与（インタレスト・カバレッジ：4.6x）



*1 2021年9月末時点で保有するSBKK株式数と1株当たり配当86円（会社予想）より算出

*2 SVF1のインセンティブスキームへの分配金（\$0.8B）を含む。

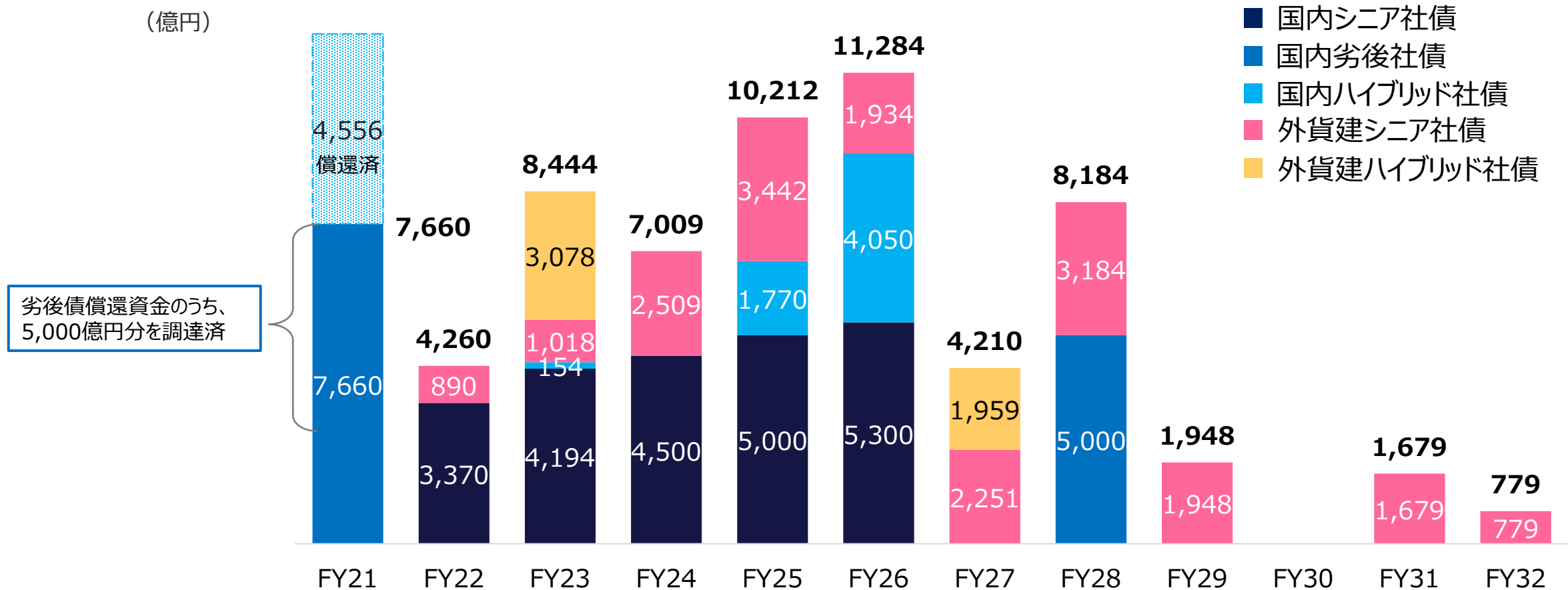
*3 FY2021Q2(LTM)のSBG及び資金調達を行う子会社における支払利息2,190億円 + 資本に含まれるハイブリッド債の支払利息305億円

*4 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資 + コミットライン未使用枠。2021年9月末のコミットライン未使用枠なし。SBG単体ベース（SB Northstarを除く）

社債償還スケジュール

国内劣後社債のリファイナンスを前倒しで実施

(億円)

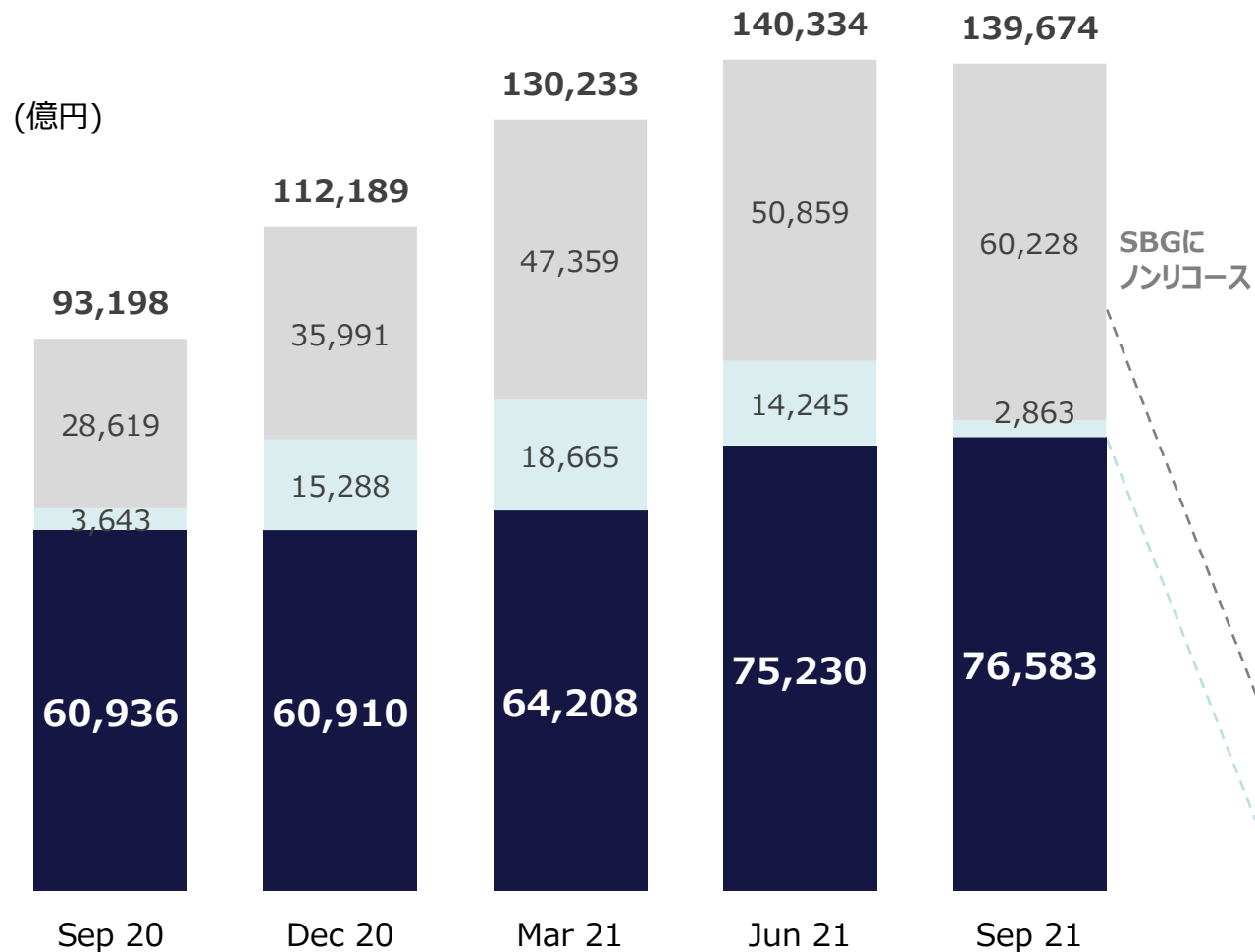


(注)

- 2021年9月30日時点発行残高
- ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース
- 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=111.92円にて換算
- バイバックにより取得した自己保有社債を除く。

SBG単体 有利子負債*1

ノンリコース分除く有利子負債は横ばい、SBNSの負債が縮小



2021年6月末からの主な変動要因	
• 株式先渡契約金融負債の増減	+8,567億円
• 外貨建てシニア社債の発行	+\$7.3B
• 銀行ローンの増減	-5,931億円
• 国内劣後社債の発行	+5,000億円
• 国内ハイブリッド社債の期限前償還	-4,556億円
• SB Northstarのマージン・ローン及び短期借入金 返済	-11,383億円

2021年9月末 内訳 (億円)	
SBG 借入金	
銀行ローン	11,616
ハイブリッドローン	834
その他	7
小計	12,457
SBG 社債・CP	
国内シニア債	22,245
国内劣後債/ハイブリッド債	18,469
外債	19,313
CP	2,371
小計	62,398
SBG リース負債	
	127
子会社 有利子負債	
株式先渡契約金融負債	40,822
マージン・ローン (SBGにノンリコース*2)	19,407
(SBGにリコース*2)	1,083
SB Northstar	2,863
その他	518
小計	64,692
合計	139,674

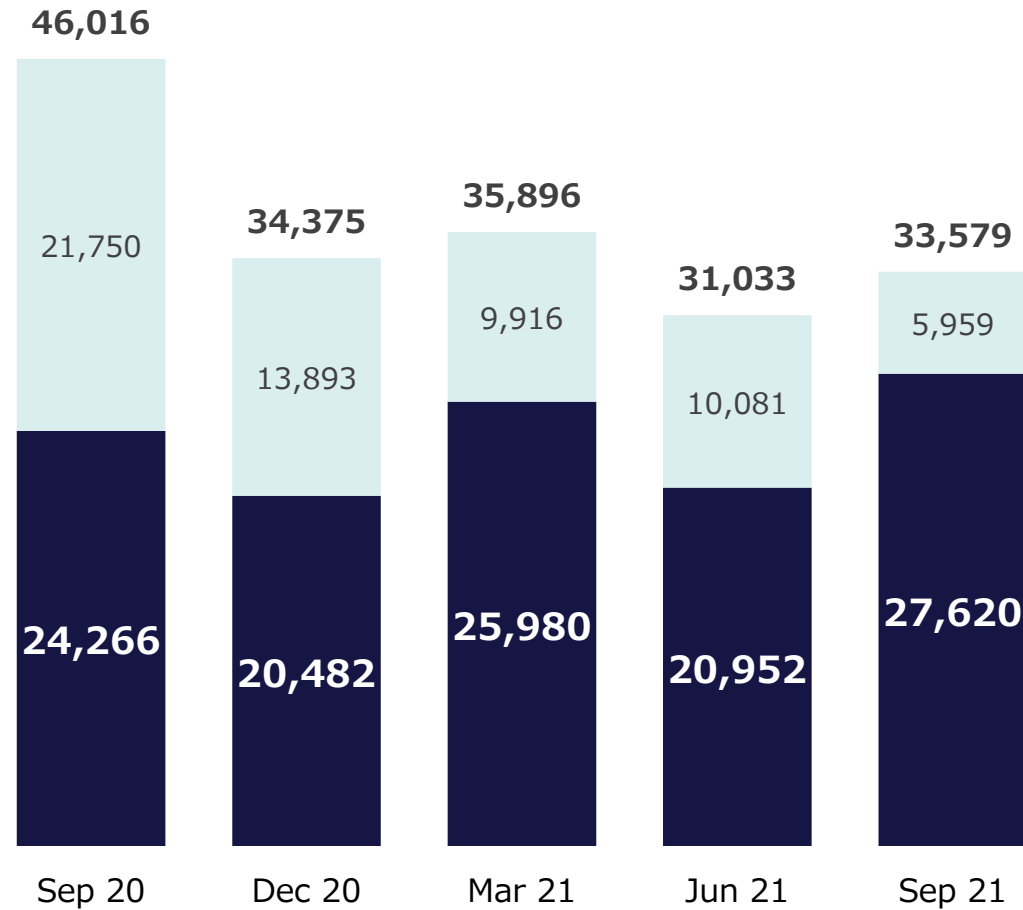
*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

*2 Tモバイル株式を活用したマージン・ローン(借入総額\$3.90B)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$0.97B)を控除した金額をノンリコースの資産ファイナンスによる借入額とする。尚、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージン・ローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられている。

SBG単体 手元流動性

SVFへの投資が進展しながらも、潤沢な手元流動性を維持

(億円)



SB Northstar 手元流動性

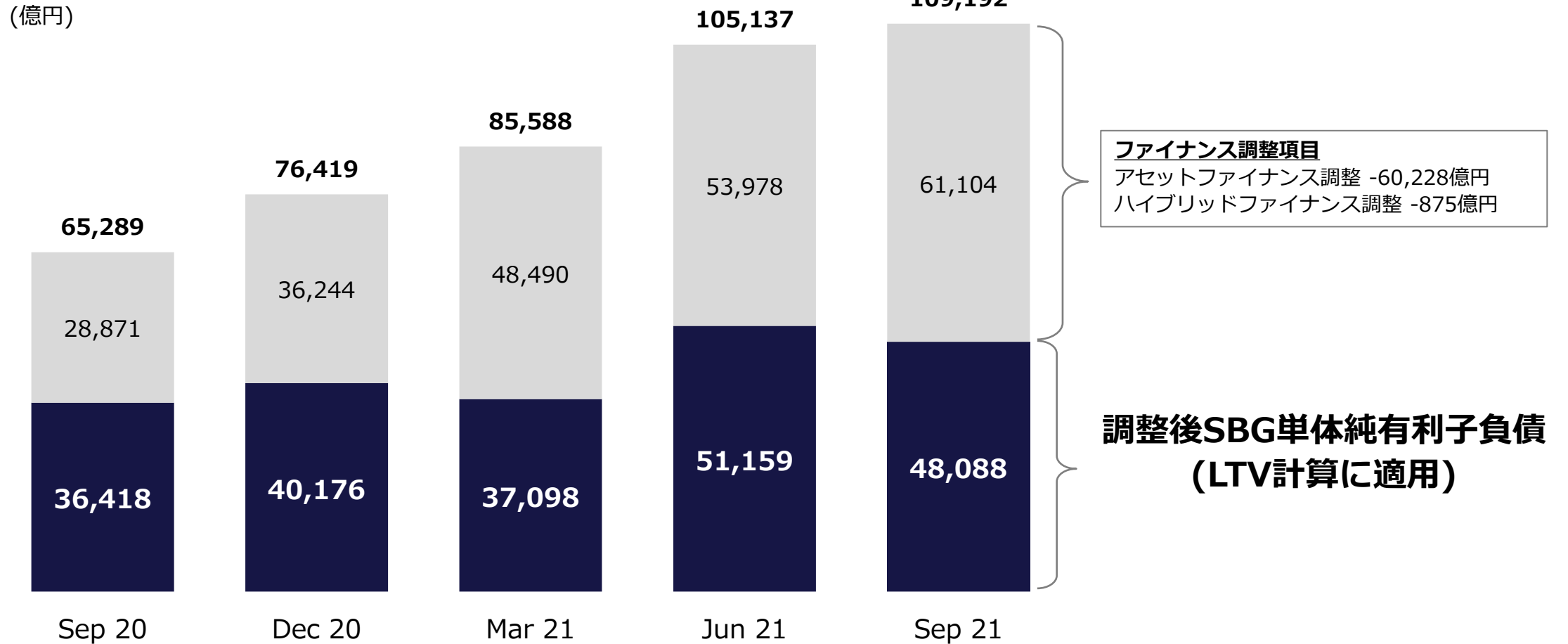
2021年6月末からの主な変動要因	
増加	減少
<ul style="list-style-type: none"> ・SVF1&2からの分配 (+\$5.2B) ・アリババ株式を活用した株式先渡売買契約の締結 (+\$7.4B) ・外貨建て社債の発行 (+\$7.3B) ・国内劣後社債の発行 (+5,000億円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・SVF2キャピタルコール (-11,143億円) ・銀行ローンの増減 (-5,931億円) ・国内ハイブリッド社債の期限前償還 (-4,556億円) ・その他投資 (-2,084億円)

(注) 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資(資産運用子会社からの投資等)。SBG単体ベース

SBG単体 純有利子負債

保有株式を活用したファイナンスによる投資は継続。純有利子負債は減少

SB Northstar除く



(注) 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」に記載

- 投資事業の状況
- 財務の状況
- **財務戦略**
- ESGの推進

投資会社として最適な財務戦略の確立

財務方針の堅持

投資事業の拡大
再生産を可能に
する財務運営

1. 通常時 LTV25%未満 で運用 (異常時でも上限35%)

2. 少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持

3. SVF1&2や子会社から 継続的な配当収入 を確保

投資先の財務は
独立採算

救済投資は
行わない

投資と回収の サイクルを確立

- 「投資」→「回収・CFの創出」→「再投資」のサイクルを確立
- 必要投資資金を十分に上回る回収時には、ステークホルダーへの還元も考慮
- 危機時には保有資産の資金化等による財務改善を優先

魅力的な投資機会を 捉える資金調達

- LTVを意識したレバレッジの活用
- 多様な調達手段の最適ミックス（手法/ 市場 / プロダクト等）
- 市場・金融機関との対話を重視

取得内容

総額：1兆円（上限）

取得期間：2021年11月9日～2022年11月8日

考え方

1. 財務方針の堅持

2. 投資機会

3. NAVディスカウントの水準

**これらを考慮しながら機動的に
自己株式を取得**

**上記バランス次第では取得期間内に1兆円の上限に達しない
可能性あり**

- 投資事業の状況
- 財務の状況
- 財務戦略
- **ESGの推進**

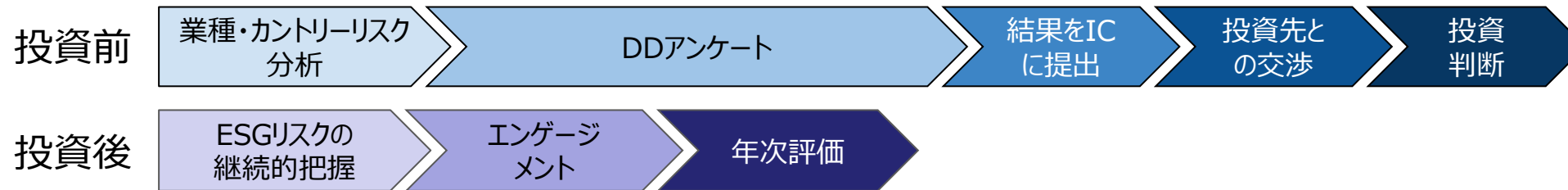
FY21上期の取り組み：投資プロセスへのES評価の組み込み

「ポートフォリオ会社のガバナンス・投資指針に関するポリシー」の改訂

投資プロセスにおいて環境・社会のリスクと機会の評価を行うことをグループポリシーに明記

現状

- 各投資子会社において各事業領域ごとの重要項目を分析し、具体的なプロセスを検討。以下を一例として、投資プロセスへの反映を進めている



今後

- FY22期初の年次評価の実施に向けて、引き続き各投資子会社で運用プロセスの確立を進める

FY21				FY22
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1
各投資エンティティにおける運用プロセスの策定		フィージビリティスタディ		改善
				年次評価

環境・社会分野への投資

気候変動の緩和、多様性や包摂の確保、格差や差別の解消等に取り組むスタートアップに積極的に投資

SVF2

Enpal ● 太陽光発電および蓄電システムのリースによる提供

Zūm 炭素排出量の削減を目指す通学バスなどの学生移動交通サービス

NATURE'S Fynd 微生物発酵によるタンパク質を用いた代替肉・代替乳製品の開発

elemy 自閉症児のための個別ケア提供のプラットフォーム

SB Opportunity Fund

cloverly **noya**

GREENWOOD

CITYBLOCK **opya** **ALL HERE**

PRAXIS LABS

FY21上期の取り組み：その他

グループ全体でサステナビリティへの取り組みを進めるためESGに関するポリシーを整備

- 環境ポリシー制定、人権ポリシー改訂、サプライヤー行動規範制定
- 国際スタンダードに沿った内容で制定および改訂

新型コロナウイルス対応

- 全国8か所にワクチン接種会場開設
 - 約21万接種完了（10/31現在）
 - 対象：医療従事者、地域住民、取引先社員、グループ社員および家族



情報開示の拡充

- アニュアルレポートにおける非財務情報の拡充
- サステナビリティレポート日本語版の発行
 - 開示対象会社および対象施策を増やし、昨年度から1.5倍の頁数に



FY21下期の取り組み方針

基盤構築から施策推進に移行

–これまで行ってきた体制構築・ポリシー整備等を活かし、各分野の具体的施策を推進

	上期	下期
投資プロセス	<ul style="list-style-type: none"> 「ポートフォリオ会社のガバナンス・投資指針に関するポリシー」改訂 	<ul style="list-style-type: none"> 投資プロセスにおけるESG評価の組み込みに関する運用プロセスの確立
環境	<ul style="list-style-type: none"> 「環境ポリシー」制定 SBGカーボンニュートラル達成 	<ul style="list-style-type: none"> 気候変動情報開示に関するTCFD対応
社会	<ul style="list-style-type: none"> 「人権ポリシー」改訂 新型コロナウイルス ワクチン職域接種の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 人権リスクへの対応強化
その他	<ul style="list-style-type: none"> 「サプライヤー行動規範」制定 情報開示の大幅拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 情報開示のさらなる拡充 サステナビリティに関する従業員研修等の検討

Appendix

LTVの算出：SBG単体 保有株式価値

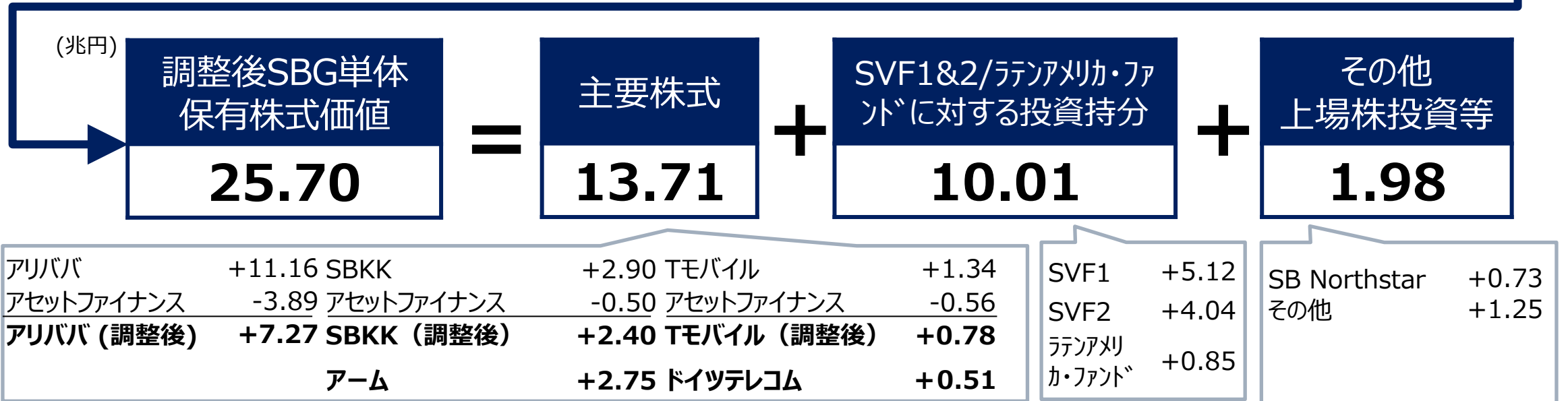
(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

4.81兆円

= 18.7%

(V) 調整後 SBG単体 保有株式価値

25.70兆円



(注) 上場株価および為替レートは、2021年9月末時点

- アリババ：SBGの保有株式数に相当する米国預託証券数に同証券の株価を乗じて算出。下記の同社株式を活用したアセットファイナンスの決済に必要な金額を控除
- 同社株式を活用した複数の先売買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約・コールスプレッド）のうち、未決済分の満期決済金額（2021年9月30日の同社株価（米国預託証券）で算出）の合計額（27,813億円）、2021年3月および6月に実行したアリババ株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額（11,144億円）を控除
- SBKK：SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出。同社株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額（4,993億円）を控除
- Tモバイル：SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出（ドイツテレコムが保有する株式購入オプションの対象となる株式数（2021年9月末時点：56,124,954株）を含む）。一定の条件下でTモバイル株式（48,751,557株）をSBGが無償で取得できる権利の公正価値およびTモバイルによる現金強制転換証券を発行する信託へのTモバイル株式の売却取引に関連して受領した、一定の条件下でSBGの子会社がTモバイル株式を取得できる権利の公正価値を加算
- ドイツテレコムが保有する未行使の株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額、Tモバイル株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額（4,353億円）のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額（3,269億円）およびTモバイル株式を活用した先売買契約（カラー契約）の満期決済金額（同社株価で算出）（2,336億円）を控除（Tモバイル株式を活用したマージン・ローン（借入総額\$3.90B）については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠（\$0.97B）を控除した金額をノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としている）
- ドイツテレコム：SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出
- アーム：SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- SVF1：SVF1の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額等
- SVF2：SVF2の保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額
- ラテンアメリカ・ファンド：ラテンアメリカ・ファンドの保有資産価値相当に対するSBGの持分 + 成功報酬の見込み金額
- SB Northstar：SB NorthstarのNAV（Net Asset Value）に対するSBGの持分に、SBGが保有するNVIDIA Corporation株式数に同社株価を乗じた価値を加算して算出
- その他：上場株式は、SBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出。非上場株式はSBGが保有する未上場株式等の公正価値（公正価値で測定していない株式等はSBGのBS上の簿価）に基づいて算出

LTVの算出：SBG単体 純有利子負債

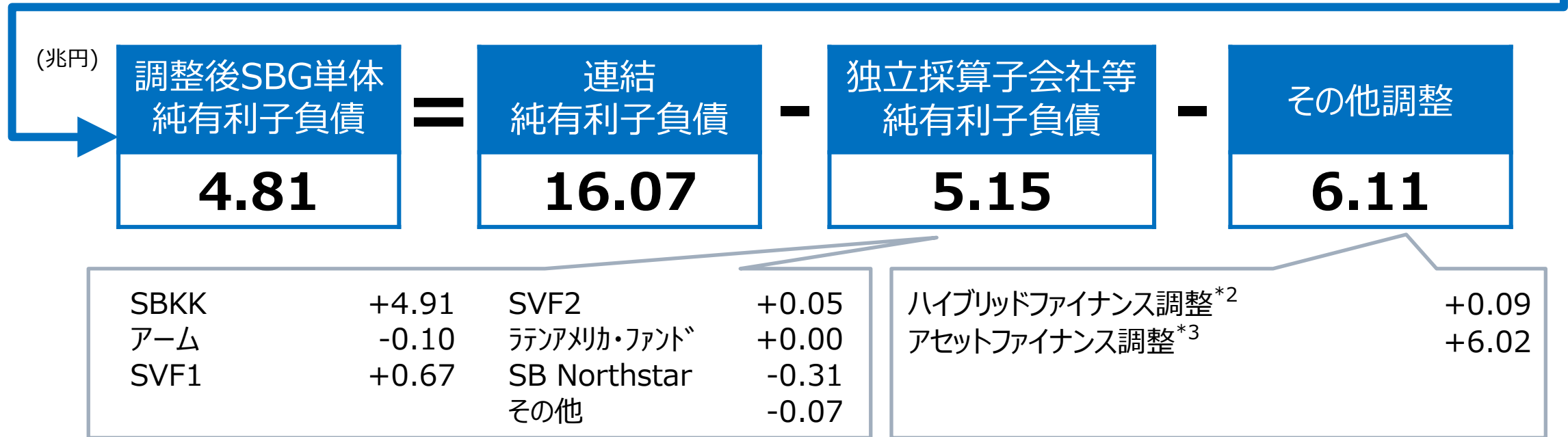
(L) 調整後
SBG単体 純有利子負債*1

4.81兆円

= 18.7%

(V) 調整後SBG単体 保有株式価値

25.70兆円



*1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。PayPay銀行の「銀行業の預金－手元流動性」は含まない

*2 2017年7月発行のハイブリッド債は、連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。

2016年9月・2021年2月・2021年6月発行のハイブリッド債および17年11月実行のハイブリッドローンは、連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除

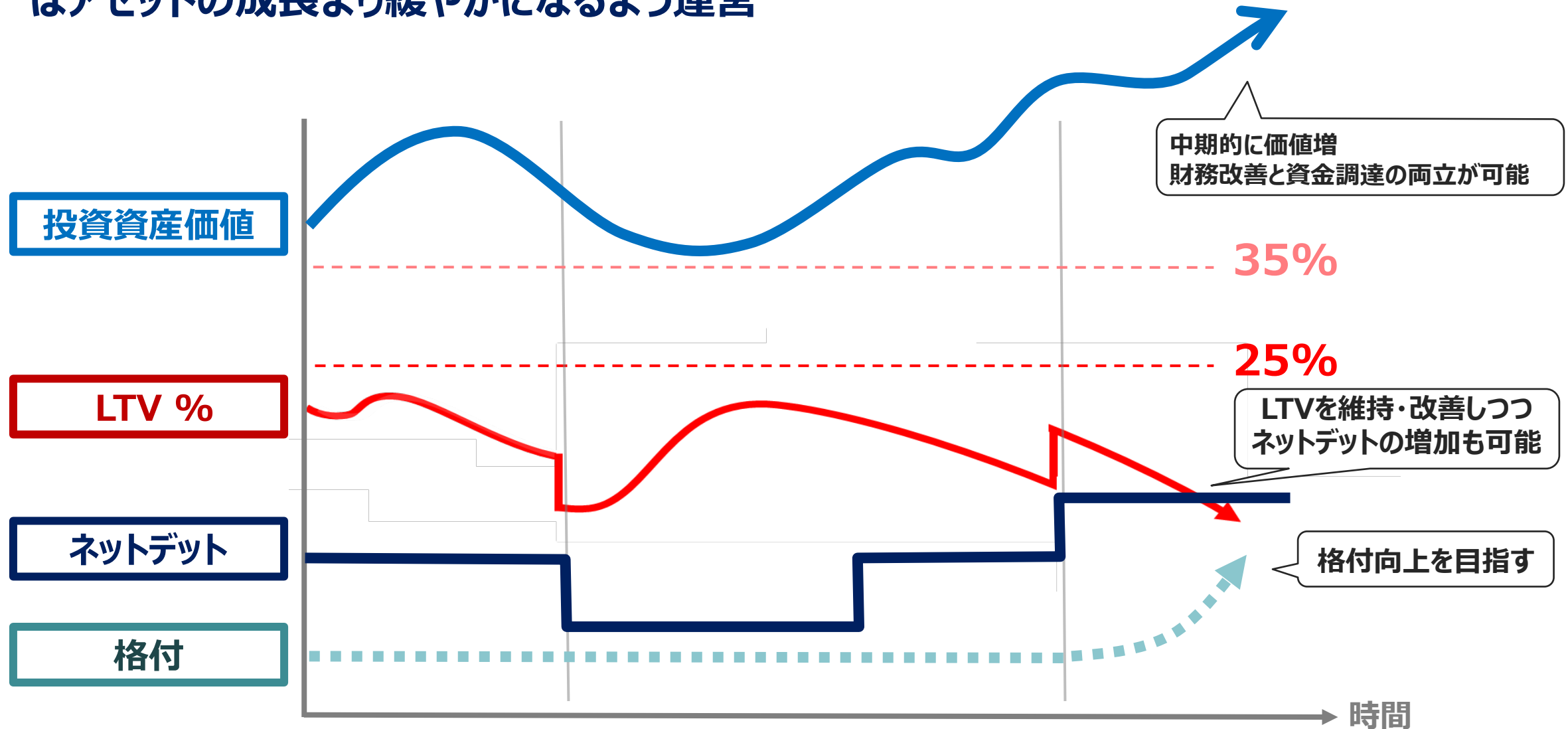
*3 純有利子負債は以下の金額を考慮

a) アリババ株式を活用した複数の先渡し買契約（フロア契約・カラー契約・フォワード契約）に係る株式先渡し契約金融負債(38,527億円)、Tモバイル株式を活用した先渡し買契約（カラー契約）に係る株式先渡し契約金融負債(2,294億円)、SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額（4,993億円）および2021年3月および6月に実行したアリババ株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額（11,144億円）の合計を控除

b) Tモバイル株式を活用したマージン・ローンの負債残高相当額(4,353億円)のうちノンリコースのアセットファイナンスとしている金額(3,269億円)を純有利子負債から控除。（Tモバイル株式を担保としたマージン・ローン（借入総額\$3.90B）については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$0.97B)を控除した金額をノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としている。なお、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージン・ローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられている。）

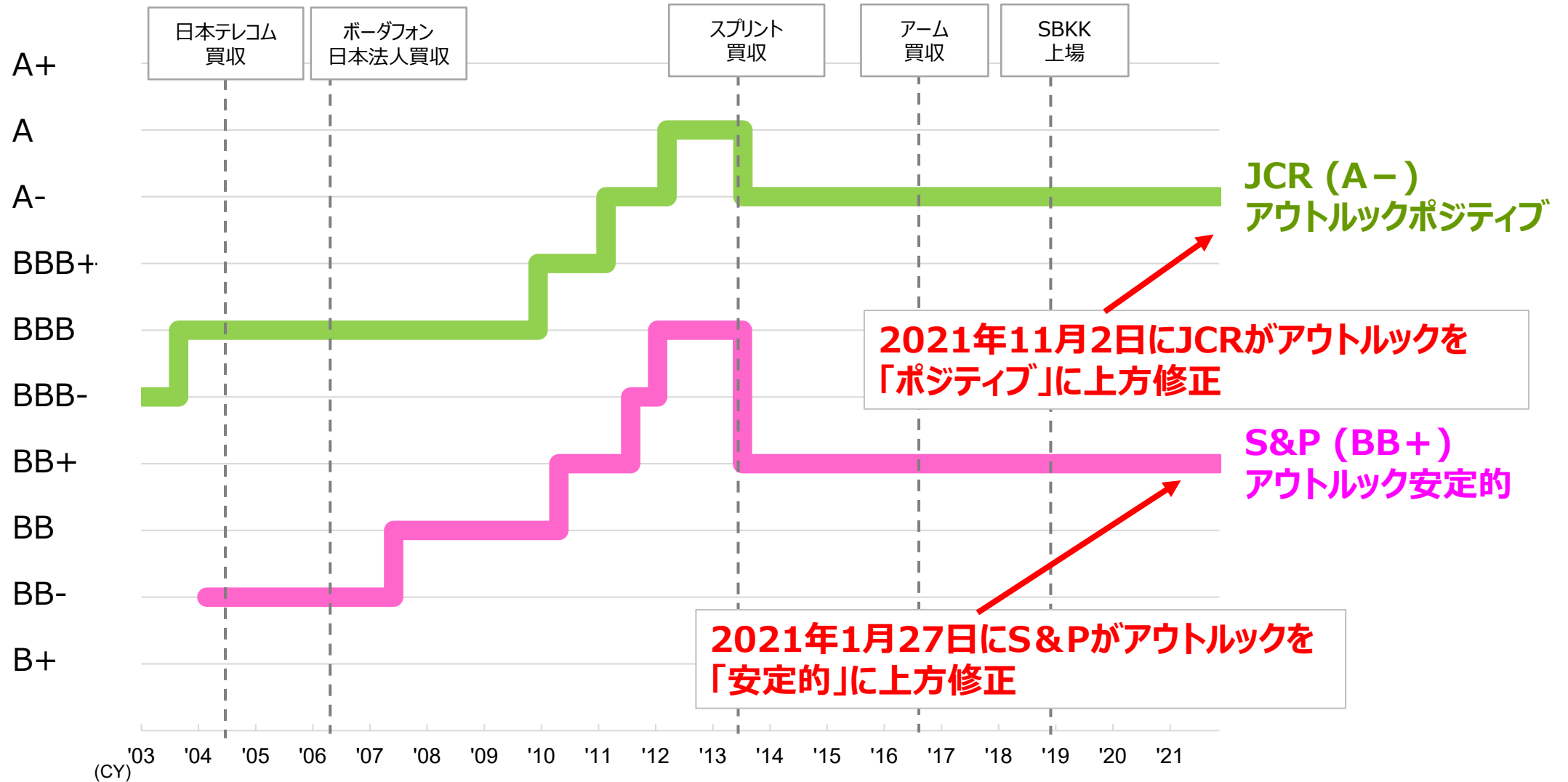
目指すべき財務運営（イメージ）

投資の拡大再生産のため資金調達を継続するが、財務規律を守り、ネットデットの増加はアセットの成長より緩やかになるよう運営



SBGの格付推移

投資持株会社の格付規準のもと、格付の向上を目指す



(注) 2021年11月10日時点

SVF1 : 投資成果 (2021年9月末時点)

(\$ B)

		(a) *1 投資額	(b) *2 時価 (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)
(A)	上場投資先 合計	\$33.8	\$67.5	+\$33.7
(B)	未上場投資先等 合計	\$52.7	\$67.7	+\$15.0
(C)=(A)+(B)	Vision Fund 1 合計 (SBG連結目線)	\$86.5	\$135.3	+\$48.7
		(d) 累計支払額	(e) 価値合計	
	SBG 合計 (ネット)	\$27.4	\$53.4	
(内訳)	Vision Fund 1の純資産価値におけるSBGの持分		\$38.4	
	SBGへ分配済の金額 *3		\$6.8	
	SBGが受け取る成功報酬 *4		\$8.2	

(注)

1. Vision Fund 1 : SVF1

2. 各項目の金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

3. SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。累計投資パフォーマンスを純額で表示

*1 投資額：投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料（純額）の合計

*2 時価(グロス)：投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと2021年9月30日時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、取引手数料、投資関連の資金調達およびその他のファンド関連の諸費用や負債考慮前。

SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。

*3 SBGへ分配済の金額：SVF1開始時から2021年9月30日までに分配済の金額

*4 SBGが受け取る成功報酬：SBIA UKを通じて、SVF1開始時から'21年9月30日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計

SVF1 : 上場投資 (2021年9月末時点)

(\$ M)	会社名	(a) 投資額 *1	(b) 時価 (グロス) *2	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Coupage	2,729	15,928	+\$13,199	5.8x
	DoorDash	680	12,098	+\$11,418	17.8x
全持分売却済	NVIDIA	2,878	5,813	+\$2,936	2.0x
	Uber	7,666	10,580	+\$2,914	1.4x
	Guardant Health	308	2,710	+\$2,402	8.8x
	Full Truck Alliance	1,700	3,020	+\$1,320	1.8x
	Opendoor	450	1,388	+\$938	3.1x
	Vir Biotechnology	199	984	+\$785	4.9x
	Auto1	741	1,507	+\$766	2.0x
全持分売却済	Slack	334	1,018	+\$684	3.0x
	Compass	1,082	1,755	+\$673	1.6x
	Relay Therapeutics	300	880	+\$580	2.9x
全持分売却済	Ping An Good Doctor	400	828	+\$428	2.1x
全持分売却済	10x Genomics	31	338	+\$307	10.9x
	Zymergen	404	351	-\$53	0.9x
	OneConnect	100	20	-\$80	0.2x
	ZhongAn	550	405	-\$145	0.7x
	View	1,175	359	-\$816	0.3x
	DiDi	12,073	7,544	-\$4,529	0.6x
(A)	上場投資先 合計 (グロス)	\$33,800 (3.8兆円)	\$67,526 (7.6兆円)	+\$33,726 (+3.8兆円)	2.0x
(B)	未上場投資先*	\$52,731	\$67,732	+\$15,001	
(A)+(B)	Vision Fund 1 合計 (SBG連結目録)	\$86,531	\$135,258	+\$48,728	

(注)

1. Vision Fund 1 : SVF1

2. 各項目の金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

3. 1ドル = 111.92円(2021年9月30日TTM)で換算

4. SBG連結目録 : NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。累計投資パフォーマンスを純額で表示

*1 投資額 : 投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料 (純額) の合計

*2 時価(グロス) : 投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと2021年9月30日時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、取引手数料、投資関連の資金調達およびその他のファンド関連の諸費用や負債考慮前。

*3 倍率 : Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

SVF2 : 投資成果 (2021年9月末時点)

(\$ B)		(a) *1 投資額	(b) *2 時価 (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)
(A)	上場投資先 合計	\$3.0	\$4.6	+\$1.6
(B)	未上場投資先等 合計	\$30.9	\$33.3	+\$2.4
(C)=(A)+(B)	Vision Fund 2 合計 (SBG連結目線)	\$33.9	\$37.9	+\$4.0
		(d) 累計支払額	(e) 価値合計	
	SBG 合計 (ネット)	\$34.8	\$39.3	
(内訳)	Vision Fund 2の純資産価値におけるSBGの持分		\$35.2	
	SBGへ分配済の金額 *3		\$3.2	
	SBGが受け取る成功報酬 *4		\$0.9	

(注)

1. Vision Fund 2 : SVF2

2. 各項目の金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

3. SBG連結目線：累計投資パフォーマンスを純額で表示

*1 投資額：投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料（純額）の合計

*2 時価(グロス)：投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと2021年9月30日時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、取引手数料、投資関連の資金調達およびその他のファンド関連の諸費用や負債考慮前

*3 SBGへ分配済の金額：SVF2開始時から2021年9月30日までに分配済の金額

*4 SBGが受け取る成功報酬：SBIA UKを通じて、SVF2開始時から2021年9月30日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計

SVF2 : 上場投資 (2021年9月末時点)

(\$ M)	会社名	(a) 投資額 *1	(b) 時価 (グロス) *2	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *3
	Beike	1,350	2,686	+\$1,336	2.0x
	Berkshire Grey	115	461	+\$346	4.0x
	Full Truck Alliance	250	354	+\$104	1.4x
	Qualtrics	24	34	+\$10	1.4x
	Dingdong Maicai	325	330	+\$5	1.0x
	Seer	205	177	-\$28	0.9x
	Zhangmen	105	27	-\$78	0.3x
	JD Logistics	601	481	-\$120	0.8x
(A)	上場投資先 合計 (グロス)	\$2,974 (0.3兆円)	\$4,550 (0.5兆円)	+\$1,576 (+0.2兆円)	1.5x
(B)	未上場投資先*	\$30,917	\$33,348	+\$2,431	
(A)+(B)	Vision Fund 2 合計 (SBG連結目録)	\$33,891	\$37,899	+\$4,007	

(注)

1. Vision Fund 2 : SVF2

2. 各項目の金額は、単位未満を四捨五入しているため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。

3. 1ドル = 111.92円(2021年9月30日TTM)で換算

4. SBG連結目録：累計投資パフォーマンスを純額で表示

*1 投資額：投資関連の資金調達を含む投資目的の全ての外部キャッシュフローと投資関連のヘッジに支払われたオプション料 (純額) の合計

*2 時価(グロス)：投資とそれに関連するヘッジから生じる全ての外部キャッシュフローと2021年9月30日時点における未実現有価証券の公正価値の合計。税金、取引手数料、投資関連の資金調達およびその他のファンド関連の諸費用や負債考慮前

*3 倍率：Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない

上場株式等への投資 (2021年9月末時点)

(\$ M)

公正価値

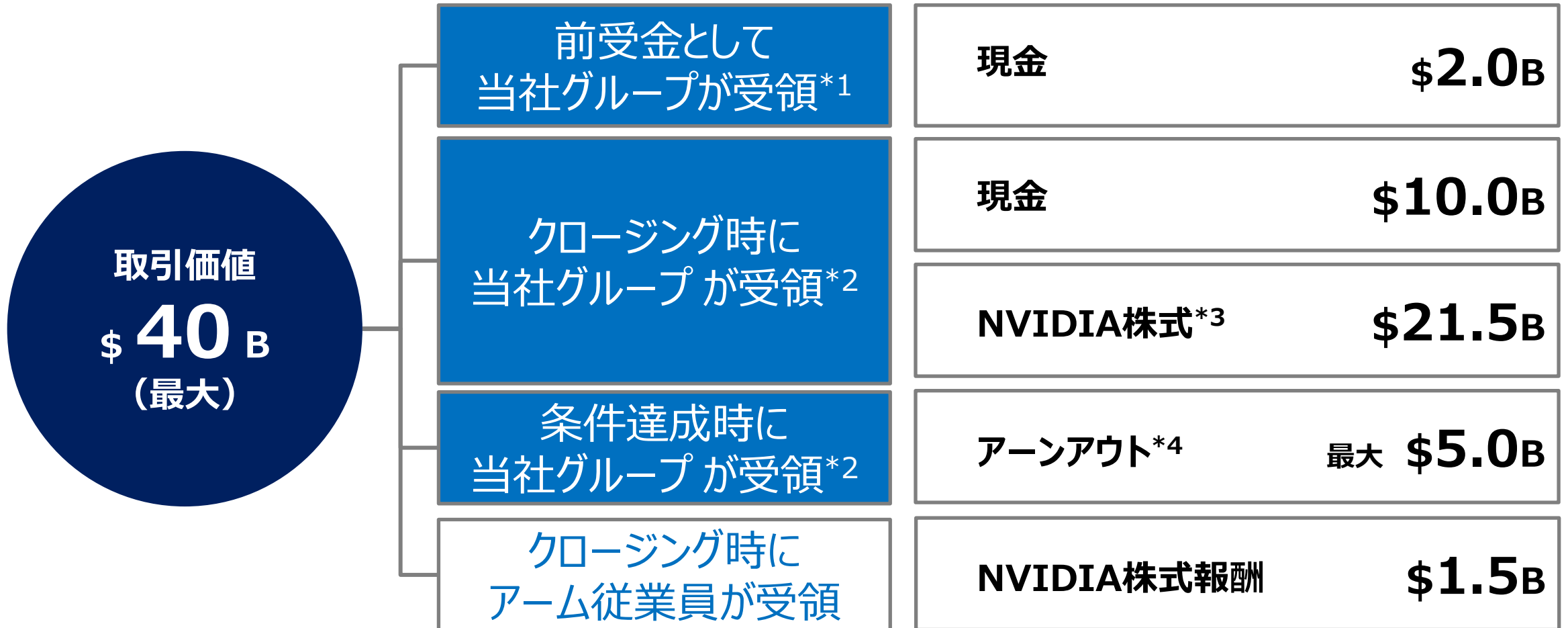
株式	AbCellera Biologics	197
	Arqit Quantum	10
	Doma Holdings	20
	Lyell Immunopharma	52
	Pacific Biosciences of California	208
	Sana Biotechnology	50
	SomaLogic	27
	Sema4 Holdings	68
	SPACs* ¹	311
	その他	2,568
その他	NVIDIA* ²	218
	転換社債	1,256
合計		4,987

*1 SBIA US子会社のSPAC3社（公正価値\$51M）を含む。なお、SBIA US子会社のSPAC3社への投資は、連結決算では内部取引として消去される。

*2 NVIDIA Corporation株式はSBGが保有

NVIDIAへのアーム株式売却契約の締結

当社はNVIDIAの主要株主（約6.7-8.1%見込）として長期的な成功に引き続きコミット



*1 Softbank Group Capital Limited (SBGC) およびアーム

*2 SBGCおよびSVF1

*3 SBGCおよびSVF1は、本取引のクロージング時にNVIDIA 普通株式44,366,423 株（株式分割の調整前）を受取。株式数は1株当たり\$484.6007（20年9月10日に終了した連続した30取引日の同社普通株式終値の平均）に基づき決定

*4 2022年3月31日に終了する1年間のアームの売上高およびEBITDA（調整後ベース）がNVIDIAと合意した目標値またはフロア値を達成することを条件とした支払。最大合計\$5.0Bの現金またはNVIDIA普通株式最大10,317,772株（株式分割の調整前）を受取

連結：有利子負債、手元流動性、純有利子負債

連結有利子負債*1

(単位:億円)

	Sep 20	Dec 20	Mar 21	Jun 21	Sep 21
SBG単体	93,198	112,189	130,233	140,334	139,674
うち、SB Northstar	3,643	15,288	18,665	14,245	2,863
SVF1&2	1,563	2,603	4,442	5,433	8,272
ソフトバンク事業	57,153	58,045	56,921	62,274	59,691
その他（アーム、ラテンアメリカ・ファンド等）	3,063	3,397	3,884	4,296	3,357
合計	154,978	176,234	195,480	212,338	210,995

連結手元流動性*2

(単位:億円)

	Sep 20	Dec 20	Mar 21	Jun 21	Sep 21
SBG単体	46,016	34,375	35,896	31,033	33,579
うち、SB Northstar	21,750	13,893	9,916	10,081	5,959
SVF1&2	1,084	469	1,311	3,842	1,009
ソフトバンク事業	13,177	12,954	12,856	14,013	10,575
その他（アーム、ラテンアメリカ・ファンド等）	3,991	4,571	5,248	4,742	5,146
合計	64,268	52,368	55,312	53,630	50,309

連結純有利子負債*3

(単位:億円)

	Sep 20	Dec 20	Mar 21	Jun 21	Sep 21
SBG単体	47,182	77,814	94,337	109,301	106,096
うち、SB Northstar	-18,107	1,395	8,749	4,164	-3,096
SVF1&2	480	2,135	3,131	1,591	7,263
ソフトバンク事業	43,977	45,090	44,064	48,261	49,116
その他（アーム、ラテンアメリカ・ファンド等）	-928	-1,173	-1,364	-446	-1,789
合計	90,710	123,866	140,168	158,708	160,686

*1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。PayPay銀行の銀行業の預金は含まない。

*2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。PayPay銀行の手元流動性は含まない。

*3 PayPay銀行の「銀行業の預金 - 手元流動性」は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ

投資と回収のサイクル (イメージ)

中長期での投資サイクルの確立を目指す

